滿洲日報
五月廿四日發行
滿洲日報社

公使團の勸告を容れ何應欽の態度轉向か
北平の不安著しく緩和

【北平にて風間特派員二十四日發電】何應欽は部下が全く疲弊して戰意を喪ひ、總崩れとなつた結果、遂に北平公使團の勸告を容れ、態度を急變し對日平和に轉向したので邦人は一時引揚げを中止し北平の不安は著しく緩和されるに至つた

北平城外に敵の主力

【北京特電二十四日發】北平の支那軍は何應欽の命令により全線を撤退しつゝあり

【北平にて風間特派員二十四日發】我軍の密雲、通州攻擊の一戰を最後として頑迷な支那軍膺懲の聖戰は愈々最後に近づき、何應欽その他軍事當局は極度に狼狽し、中央軍の主力はなほ城外を包圍的に陣烈をさり布營してゐるが、既に戰意を失つて士氣沮喪してゐる、北支の大勢は峠を越したものと見て差支へなく平穩となりつゝあり

白河右岸に據つて支那軍決戰か
皇軍敵を完全に包圍

【新京電話】西部隊は北平北方地區順義、懷柔の線における支那軍の堅固なる陣地の主要地點である懷柔西方高地に對し猛攻を加へ二十三日午前これを奪取し懷柔を陷れたが、これにより敵の該陣地は殆ど威力を失墜してしまひ、西部隊の爾後の作戰に對して極めて有利なる大勢となつた、一方坂本部隊は通州の東方二里にある燕郊鎭から香河、寶坻、豐臺の線に進出して完全に北平、天津の線、所謂平津地方を包圍した、しかしてその主力はこの線の後方近くに集結して命令一下直に行動を起し得るやうな能動的な姿勢にあり、これに對して支那軍は數次の戰鬪に致命的の打擊を蒙つてゐるが、なほ一部を依然として北平北方地區に止めてわが西部隊に對し對峙してゐるが、大部分は通州以南から白河に沿ふ右岸地區に退却し最後の決戰を目論んでゐる

敵軍中を突破して我增援隊北平到着

【北平にて風間特派員廿四日發】天津駐屯軍より派遣された宮崎少佐指揮の增援隊は二十三日午後零時十三分着列車で官民多數の歡迎裡に北平に到着、停車場より兵營に至る沿道はわが北平駐屯軍によつて警戒され增援隊は堂々と歩兵隊營舍に入つた、宮崎指揮官は語る

天津を朝出發し途中楊村、廊坊驛では敗殘兵が雪崩れを打つてゐるのを見たが我軍用車はそれを押し除けて來た、士氣沮喪せる支那兵はたゞ沿線に群つて眺めてゐるばかりで何等の危險もなかつた、我々は在北平居留民の保護にこれから當るわけである

北支將領會議

【北平二十四日發國通】何應欽は二十三日夜七時王樹常、鮑毓麟以下各將領を招集緊急時局に就いて重要協議を爲したが會議は今朝に及ぶも尚續けられてゐる

國民政府の重要會議

【南京二十四日發國通】國民政府では本日汪精衛、羅文幹その他要人の重要會議を開き河北の時局につき凝議した

【南京二十四日發國通】南京政府では二十三日午後中央政治會議を開催、汪精衛以下各部長參加、平津安全問題について必要の場合には各關係國に日本の侵略的野心についての聲明を發すべしと決定した

長辛店に陣地構築
八十八師北上

【北平廿四日發國通】中央軍第八十八師の殘部は河南鄭州より北上二十三日長辛店に到着した、同軍は主力部隊として後退兵を整理督戰し同地に強力なる防禦陣地を構築しつゝある

永定門內外に地雷を埋設

【北平二十四日發國通】北平市内にある支那軍は天壇に在る八十三師と馬蹶一帶の八十七師と五十五師で永定門内外に六十ヶ所地雷を埋設して北平における最後の一戰に備へてゐる

學業を續けよ
各大學に通知

【北平二十四日發國通】時局の險惡なるにつれ當地各大學では學生教授とも學校を離れて避難準備に忙しく八分通りは姿を見せぬ有樣である、事態に鑑み國民政府教育部長王世杰は二十三日北平天津の……學校當事者に命じ日常の如く學業を續けるやう命じた

傅作義軍大敗

【天津二十四日發國通】二十三日我軍は平谷街道の傅作義軍に對し猛烈な攻擊を加へ敵は衛長數名、連排長數十名、兵千餘名戰死し、紅萬字會の汽車五輛を以て死體は續々北平に送られてゐる

北支狀況を駐日佛大使質問

【東京二十四日發國通】駐日佛大使マルテル氏は二十三日午後五時外務省に内田外相を訪ひ、我軍の北支問題に關し情報によれば日本軍は北平に進入せんとしつゝありといふが事實なりや、又日本政府は此上事態の擴大に對し何等防止的措置を執らざるやとの質問を提起し種々事情の説明を求めたので内田外相は

一、日本軍は徒らに北平進入を企圖するものにあらず、飽迄自衛且つ治安的の行爲で支那側で挑戰及び抗日行爲を止め誠意を示せば我軍事行動も停止さるべきものである

一、事件不擴大は日本政府當初よりの方針であつて、この點については終始努力してゐる、今回もこの方針は何等變更されてゐない、しかしこは支那側の不法なる攻擊挑戰乃至治安攪亂行爲をその儘看過することを意味するものではない、尚北支の事態は數日を出ず靜謐に歸するものと期待してゐる

旨を詳述して五時半會見を終つた

松室大佐の消息不明
搭乘機不時着陸

【新京電話】承德特務機關長松室孝良騎兵大佐は某重大任務を帶びて去る廿一日承德から白川軍曹の操縱する飛行機に同乘、某方面に向ひ途中機體に故障を生じたため哈喇溝(圍場西方約十五里)附近に不時着したが、右地方は交通々信不便なるため爾來その消息杳として判明しないので目下日滿兩軍協力して搜査中である

圓滿解決望めず小西總長辭任か
瀧川京大教授問題

【東京二十四日發國通】本日の小西京大總長と鳩山文相の會見は圓滿に終ろとは思はれず、小西總長は瀧川教授の辭表提出に關する文部省の要求を拒絶すると共に、總長自身も辭表を提出するものと見られてゐる、一方文部省は直に瀧川教授の身分を分限委員會に附することになつてゐるが、赤化教授に對する彈壓は内閣自身の支持するところなるを以て委員會も即決を以て瀧川教授の處分を決定するものと見られてゐる

現業主任會議

滿鐵々道部現業主任者會議第二日は二十四日午前八時三十分から社員俱樂部で開催された、約六十名の主要驛區長、同事務所長および本部側から村上理事、羽田部長、清水次長以下各鐵道部課長、土肥總務部人事課長等出席、會議は運轉關係の問題を討議して議題を議し、次いで鐵道部人事當局から現業代表に對し滿鐵々道部現業員の補充計畫を説明して鐵道省員採用の止むを得なかつた事情に就いて了解を求め更に現業員登格および定員增加方針について逐一説明するところあり、これに對し各現業代表から鐵道部人事當局および總務部人事課に對し現業員の登格と定員增加の必要について一時間餘に亘つて力説し本部側また現業員の希望を諒として午後零時五十分同會議を終つた

出水侍從武官

【奉天電話】侍從武官出水海軍少將は二十四日午後一時新京より飛行機で東飛行場に到着約一時間に亘つて同飛行場並に兵工廠を視察しヤマトホテルに小憩の後十一時奉天驛發安奉線にて安東に向ふ筈

うらる丸の船客

【門司特電二十四日發】二十六日大連入港豫定うらる丸の船客諸氏

八田滿鐵副總裁、杉本秘書、海軍中佐秋吉利雄、福紡社員角野久造、正隆銀行山本豐吉、鹽業芝喜代二、松田繁次、篠崎嘉郎、松田健作、宇山良之助、筧斌治、原口忠次郎、中谷彦太、中島時雄、後藤憲一、本莊秀一、吉村富之助、田村義郎、嘉村合名社員籾谷知治、大須賀實、河内文治郎

來議會乘切り決意の高橋藏相の財政計畫
廣範圍の税制改正斷行

【東京二十四日發國通】留任した高橋藏相は明年度豫算を編成して來議會も乘切らんと決意した以上概算編成方針も來月中に決定して編成準備に着手するものと見らる而して藏相の財政計畫に對する方針は

一、廣範圍税制改正を斷行して國税の增收、專賣及び郵便印紙等收入の增加を圖り出來るだけ歳計の均衡を策すること

一、昭和九年度豫算編成に際しては一般的增税計畫の立案は困難であるが、事業界を壓迫せざる如き方法によつて增税計畫を樹つること

一、歳出については臨時財政調査を俟つて不急費目を出來るだけ整理節約すること

一、新規事業は已むを得ざるもの、外出來る限り差控へること

一、時局匡救事業は昭和九年度においても繼續するがその程度範圍は各方面の情勢變化に應じて既定計畫を縮小すること

一、滿洲事件費は別途に詮議すること

一、歳入不足は出來るだけ最少限に止めて之が補塡方法としては赤字公債の發行を認めるの外無きこと

等であつて、昭和九年度豫算編成に際しては未だ根本的な財政計畫立案の時機に非ずとして居り、豫算の膨脹は成るだけ廻避する方針であるが赤字公債の整理は困難であるといふにある

藏相の入閣提言を鈴木總裁拒絶
政府對政友關係複雜

【東京二十四日發國通】二十二日高橋藏相私邸に行はれた高橋藏相と鈴木總裁の會見において、藏相より或種の重大提言をなし鈴木總裁が斷乎之を拒絶せるは既報の通りであるが、二十三日夜に至り高橋藏相の提言内容が判明するに至つた、即ち藏相より留任するに至つた理由を述べた後、齋藤首相から現下の難局に善處するため益々政友會の援助を望まれたから此際政府、政友會間の關係を更に緊密ならしむるため黨代表として特に無任所大臣として入閣して戴きたいとて暗に鈴木總裁が入閣すれば民政黨にも若槻總裁の出馬を促し並に正式に兩黨の支持を得た内閣を形成し更生の道を講ぜんとする政府の用意あるところを述べたもので、鈴木總裁は高橋藏相の心境變化の餘りに甚だしいのに一言も無かつた模樣である、斯くて藏相の重大なる提言より更に將來紛糾の種を播くに至つたものとして俄然成行きは重視せらるゝに至つた

財政確立が急務
財界各方面の意見

【東京二十四日發國通】齋藤首相は政局安定並びに今後の政策遂行に關し聲明を發したが、右につき財界各方面の意見は大體左の如くで、結局非常時局に鑑み政府と協力未曾有の國難時代克服のためにはなほ相當の苦痛を忍んで健全なる財政經濟の確立に努力すべし、特に税制整理と相並んで積極的の增税も亦已むを得ざるところとなしてゐる、即ち

一、國際經濟會議に對しては飽迄之が成功に努力すべく、世界經濟不況その頂點に達し幾多の政治的危機を醸成しつゝある今日その打開の途は只國際協調によつてのみ達成される事明かなる以上、我財界としても政府代表を後援之に一致協力して進むべきだ

一、增税問題は愼重に考慮せねばならぬ事だから之も財政經濟の現狀から又已むを得ぬ事で只その場合國民各階層の擔税能力をよく考慮し公正を期し社會不滿を一層激發するが如き事なき樣にすべきだ

而して現下の非常經濟を救ふ唯一の實効ある方途は國民全般の購買力特に農民の購買力を增進する事にあるのでそのためには現在の米價その他重要農產物の價額釣上げのための非常方策を講ずることも已むを得ないところだらうと見てゐるので徒らにインフレーションの掛聲ばかりでは決して實質的好轉を招來することは望まれぬものとしてゐる

首相、藏相の重大會見 高橋藏相の進退問題で國民注視の焦點となつてゐた齋藤首相と高橋藏相との重大會見は二十二日午後二時半藏相官邸において行はれた、寫眞は會見中の(向つて右)齋藤首相(左)高橋藏相

豫算編成に際し再び政局に危機

【東京二十四日發國通】高橋藏相の留任確定により政局は一先づ安定したので政府は愈々明年度豫算編成に歩を進めることゝなつたが八年度の尨大な非常時財政は現在も何等財政膨脹の原因を解消せず寧ろ之に拍車をかける情勢にあり九年度豫算は數字上においても未曾有の巨額に達するものと見られてゐるので、政府は租税、專賣等の增收策を講ずる一方、豫算編成の方針として恒例の如く緊急已むを得ざるものを除き新規要求を認めずとの原則を樹て歳出の增大を防止する態度に出づる筈であるが、滿洲國協力の必要、北支在留邦人保護と軍事費の膨脹は必然的に緊縮方針を一片の空文たらしむるものと思はれ、而も今後現内閣對政友會關係複雜性を加へ豫算編成の採擇に紛糾を來し再び政局の危機を招來するものと見られてゐる

武藤元帥以下に敍位御沙汰

【東京二十四日發國通】既報の通り武藤元帥以下百四十七名に對し二十四日敍位の御沙汰があつた

正三位勲一等功二級 武藤信義 敍從二位

熱河行(三)
武藤夜舟

北票所見(3)

熱河作戰における、第一線部隊の赫々たる功績の裏面には、終始默々として奮鬪せる兵站勤務の諸勇士がある。

山を越え、河を渡り、兵器彈藥米味噌を滿載し、飢と寒さとに耐へ今亦呼吸もつまる樣な砂塵の中を土人形の樣になつて默々として支那馬車を監視しつゝ行く輜重兵や兵匪の來襲を警戒し行く歩兵部隊の勞苦は實に涙ぐましいものである。

北寧鐵路修理

【天津二十四日發國通】山海關以西の北寧鐵路は我軍の手によつて破壞箇所を修理しつゝあるが、灤河鐵橋は支那兵のため破壞され居り之が應急修理には二十四日間を要するが完成の上は便宜上山線當事者の手によつて開平迄運轉を見る筈である

上海米判事赴津

【天津廿四日發國通】上海駐在のアメリカ判事ミルトン・デイ・パアデイ氏は天津方面の裁判事務を處理するため昨日上海より當地着今朝十時より米總領事館で愈々審理を開始することゝなつた

◇高橋藏相、身體の續く限りはその衝に當るといふ、それまで國民の輿望が續くかどうか。

◇「俺がやめぬ代りに君入れ」と達磨さんの行動、心境は何處までも飄逸。

◇中等學校增設運動猛然と起る、子を持つ親達の熱情を見よ。

◇狹い中等學校の門に雪崩を打つ小學卒業生、こりや溢れるのが當然、其の緩和策は刻下の緊急事。

◇またしても死の誘惑、煙突男と三原山自殺を一遍に兼れたンだから、これこそ尖端の尖端だ。

東天紅(92)
田中純 作 林一三 畫

初夜(五)

「それではまア、お二人で、御ゆつくりお話しなすつて……」

女將はさう言つて、階下の部屋に案内すると、出て行つた。

しばらく、潤子は、松波老人を睨みつけてゐたが、老人が默り込んで居るので、

「それで、あなた、その女をどうなさるつもり?」と切り出した。

「まア、まだ白ばくれるつもり? ちやんと、二階で、あなたを待つてるぢやありませんか」

「解らんね、お前の言ふことは」

「卑怯者! 私はもう、ちやアんと今夜のこと調べ上げてるんですから」

「ふふん、何を調べ上げたか知らんが、下らん噂なぞを聞きこんで來て、下手な燒きもちなぞ燒くの……

五月空・煙突男現る

『アッ』といふ間に奈落の底へ轉落
百廿尺もある高い煙突から 埠頭の曲藝的戰慄

蒼い五月の空にスクスクと百二十尺の高さを有する埠頭ビルの煙突の上に突如現れた煙突男「滿洲煙突男」の第一世を氣取つたまで好かつたが「ほつさけほつさけ」なんて轍口を叩きどれ横に手枕でもやつて瞬かなところを見せようとしたが、慣れぬ敵實で腰がぐらつき一瞬、煙突の上の英雄男はアッといふ間に奈落の底へ急旋回、二十四日朝の埠頭出勤時に加へて入港船で賑つた埠頭に黒山を築かせた、しかも二十分許りですゝ取り口から引張り出して見ると煙突男ぐんにやりもしてゐるが、死にもせず、なんとすつかり「すゝ男」に一變してゐたなど——愉快な話しではある——……【寫眞は煙突と煙突男】

水を掛けられて息を吹き返す
いふことに「だらしがねえなあ」

二十四日午前八時頃埠頭の木村監視係が屋上を巡回中ヒヨイと見ると煙突の上に**背廣**の長身男がつゝ立つて何事かわめいてゐる、驚いた木村監視は「危ないから降りろ」と注意をすると「やかましい、ほつさけ、ほつさけ」なんて轍口を叩くので已むなく支那人に煙突に昇つて行つて降りる事を強要さしたところ物凄い見幕で怒鳴りつけるので直に水上署に急報、同署より西辻司法主任以下が駈けつけたとたんにどうした彈みか件の煙突男、煙突上の手枕が外れて一直線、百二十尺の煙突の中にまるで吸ひ込まれるやうに轉落した、さあ大變と云ふので**一同**は煤取口に駈つけ引出して見ると、流石の煙突男二尺も積んだ煤の中にしばらくは人事不省の形だつたが、ザアと掛けられた水に息をフツと吹き返した、最初吐いた言葉が振つてゐる「だらしがねえなあ」直に保護室にかつぎ込み海務局の菊地囑託醫に診斷させると「大丈夫」一寸背中と左足の足のうらに傷いてゐる位、しばらく横にさせて風呂に入れるとすつかり好い男になつた、ポッポツ後悔したか「濟まんく」を連發してゐる、取敢ず同署では毛布を引かけて休息させた、煙突に上る迄埠頭の玄關邊をウロついてゐたものだが**八時**頃上つて二十分位英雄氣取つて引出されたのが九時前煙突男ならぬすゝ男、何處であつたか酒くさい、いつかな名前を云はないので取調の水上署でも手古づつてゐるがいふ事がふるつてゐる「煙突に上つたのと何か怒鳴つてゐたのとスウーと落ちて行くのを知つてゐただけだ、濟まん、だがもう駄目だ、だらしがねえなあ、もし生きたらこれで俺も更生出來るだらう、誰が生きてなんか護ッ居りたかあれえや」自分ながら百二十尺の高所から落ちたのに息のあつた事を不思議がつてゐるしかし物腰態度から見ると**煙突**に上るまでそして落ちるまで何か深い事情が伏在するらしい

インテリ青年
社會苦にさいなまれ 業をにやした揚句

煙突男、實を割つて見れば氣の毒な世相のさいなみに遭つてゐるインテリ**青年**である、水上署栗原保安主任の取調べに對し語るところによると

同人は秋田縣由利郡平澤町生れ田中茂（二三）で臺北一中を卒業更に明大豫科も了り東京高等工學校を中途退學、一旦郷里臺北に歸つたが、同地において桀驁に滿ず親父との折合がつかず更に滿蒙熱に煽られたので三百圓近くの金をもつて去月十六日大連に渡來したものである**海關**に就職運動をやつたその後或ひは熱河と日本を結ぶ貿易商を夢みたり、さきに來滿した三井貴族院議員が父の知り合ひなのを幸ひがいづれも砂上の樓閣のやうに足もとからズルズル崩れて行くのに業をにやしかて、加へて寄食先の知人宅より寫眞機と着物を持ち出しこれを金に換へて遊興に費したが不圖氣がつくと共に前非を悔い折柄の自殺流行時とて死ぬ氣になり昨夜遅くまで山縣通りにて支那酒を煽りフラフラしてゐたもので本人が語るところによると

濟みません、どうでも好いと思つてゐるんだ世間を騒がせて今度からは更生の意氣でやる、昨日酒を呑んでから巡査に起されたのに氣が附くと煙突の上に居つたんだ、そしてもうだめだと思つて外に飛ばうとしたが**死樣**が見られたくないので多分煙突の中では炎々と火が燃えてゐると思つて飛び降りたんだ、スウーと落ちて行くのとススの樣なものが顔にサツと掛つたのを知つてゐる、助かるなんて奇蹟だ

驚きました 木村理事談

田中の寄宿先は市內櫻町四八、海務局理事木村定身氏宅であるがこの報をもたらすと木村理事は吃驚して語る

驚きましたれ、少しも知りません、只本人は本月十日頃ヒヨツコリみすぼらしい風で來ましたが親父さんとの文通もしてゐる關係で、では自分の宅に居つて見たまへ、といふ事になつたんです、ところが一週間許前突然居なくなつたので實は心あたりを探してゐたんです、そんだ事をしましたれ、臺北の方にも知らさないわけにいかないでせう

新京の火事

【新京電話】二十四日午前十一時二十分新京東二條通り六十一番地大山材木店から發火同家は吹き荒れる南風に煽られ猛火は同家全部を包み更に裏に山積されてあつた建築材料の材木に延燒した火焔は天に冲してゐるが二十四日は午前八時からの斷水で全く消火栓なく消防隊も唯傍觀の外なく、かくて新京は頻發する火災に極度に不安に襲はれ人心恟々としてゐるなほ二十二日火災を發した富士町品川洋行跡の燒け殘りは水不足からそのまゝ放置されてゐたが二十四日午前十時半ごろ強風に煽られ殘り火が燃え上らんとしたところを發見早くも大事にいたらず消し止めた

中學校增設せよ
市內各小學校の保護者會代表 積極的に運動開始

急激に膨脹する中等學校志望者、これに伴ふ激しい競爭は伸び行く若木の芽をつむにも等しく、いたけない童心に鞭打つの試驗地獄を**現出**し可愛い子を持つ親の惱みとして中等學校を增設せよとの要望は今や必然的な叫びとなり、保護者會は決然としてこの實行運動に邁進しつゝある、この保護者會の熱烈な要望はこの際是非とも中等學校を增設しなければさ漸次各小學校の保護者會は歩み寄り、遂に市內各小學校十五校の保護者會代表が十九日夜常盤小學校で保護者聯合協議大會を開催したところ、保護者の中には斯くの如く必然的なものであるにも拘らず保護者會の動きは寧ろ遅く手緩しとの強硬な意見を吐くものもあつた、協議の**結果**保護者の中等學校增設の理由として左の三項を擧げ

一、連年小學校卒業者は增加しつゝある、昭和六年九二四名、昭和七年一、〇八七名、昭和八年一、一九三名と增加の一方であり、昭和八年度の如きは志望者の五分の一が入學を許されたるに過ぎない、然かも早苗小學校は豫備校の如き狀態となつて居り本年の如きは早苗小學校は五二九名の入學者あり、昭和七年度の三一三名に比して約二倍といふ激增であり、翌年更に早苗より中等學校の試驗に應募するのである、加ふるに滿洲事變以來在滿邦人の數も急激に增加しつゝあり、隨つて兒童の增加することは當然である

一、大連には知識階級も多く餘裕ある生活をなしてゐる者が多い關係上內地に比較してより以上中等學校志望率の多いこと

一、中等學校の種類は何んでもよいが、一般の意見として先づ中學校のこと

明年度より增設を實現するやう運動することに協議一決し代表者として聖德小學校保護者會代表岩井敏六氏、常盤小學校保護者會代表辻慶太郎氏、春日小學校保護者會代表松村氏、朝日小學校保護者會代表宮谷公雄、嶺前小學校保護者會代表赤塚輔太郎の五氏を選んで**委員**となし實際運動に當ることゝなつた、五委員は二十一日關東廳に日下內務、西山財務兩局長並びに田邊學務課長を訪問の上熱烈な保護者の要望と打合事項を述べて中等學校增設方を願つたところこれに對し田邊學務課長は目下銳意調査中のことであり增設の必要は充分認めてゐるが、たゞ豫算財源の關係もあり、考慮してゐる次第であるとその意を洩し兩局長も同樣の意見であつた、二十三日午後七時より再び常盤小學校に十五校保護者會聯合大會を開いて五委員より報告をなすところあつたが一層實行運動に努力することを申し合せて散會した、なほ保護者會の**意見**としては男女兩中等學校を增設するといふことは二兎を追ふの結果となるのでたゞ今のところ男子中等學校の增設に全力を盡す筈、また五年生の保護者間には差し迫つた明年のことであり別働隊となつてこの運動に當ることゝなつた

ようこそお出で
ぽつかり浮城のやうに現る『ぶえのすあいれす丸』

濃蒼な空と大きなお船、二十四日午前七時大連港外に日の丸と五色旗をメインマストに高くヒラヒラさせて、ぽつかり浮城のやうな巨船が姿を現はした——商船が南米航路に豪華を誇る全長百四十呎總噸數九千六百二十六噸、時速十七浬、ぶえのすあいれす丸「一航海お目見得に」との颯爽たる雄姿だ、邦船としては大連港始まつて以來の超弩級であり、ランチで沖まで出迎へた關係一同の眼をまづ驚かした

同船は設備萬端西洋式の模倣から脫して純國産式なのを自慢として居り船室の隅々まで日本趣味が橫溢してゐる、入港前から同船の繫留については、何分一萬噸級の**巨船**だけにさんざん關係者の氣を揉ませたものだが、船は世界周航數では世界のレコードホールダーといはれてゐる、神足同船長の鮮かな操縦で見事八時十分ぴつたり岸壁にその巨體を横づけした、ところがさすがに、うすりい、うらる級とはちよつと桁が違ふので、埠頭現場員も面喰ひ渡橋をかけるのに相當手間取つた、同八時二十分初めの船客六百二十五名は無事上陸船車連絡も見事に合つた、その內には團體が六つも賑やかに乘り込んで居り、移民船そのまゝに團體オンパレードの觀があつた

その顔ぶれを拾ふと、先づ風變りな所では比叡山教學部長櫃正加藤觀澄氏、同庶務部長武齋應氏等天臺宗の僧侶連一行四名が法服に身を包み約三週間の**豫定**で新京、ハルビン迄滿洲の宗教視察宗旨開教上の調査をなし新京へ同宗の滿洲最初の寺を建築する下準備のためとあつて、來連遼東ホテル投宿、次には浪花節の東家樂燕が一行十名を引連れ、のごのい、所を滿洲に披露すべく賑やかに來連、次に滿洲人の商工業者で組織された日本產業視察團が引率者高原和一氏外十一名、五月五日朝鮮經由で內地へ渡り、各方面の產業施設を見て大いに見聞を廣くし「各地で絕大な歡迎を受けた！」と一同機嫌よく歸滿した、滿洲の酒釀造業を約二週間の豫定で見に來たと、魚崎酒造組合旅行團岡本辨次氏外二十二名が**上陸**遼東ホテルに投じた、學校畑では、旅順高等公學校師範部學生男子三十名、女子十二名の滿洲人學生が鈴木先生に引率され九州から關東までの旅行を了つて歸連、佐世保商業生徒滿鮮旅行團七十名が安永峰次郎教諭に引率され新京まで行くと元氣な顔で乘込み東旅館に投宿した

神足同船長は航海中、これ等の學生達を集め多年往復してゐる南米方面の風物について約二時間話を聞かせ、學生達に感銘を與へた由である【寫眞は（上）けさ初入港のぶえのすあいれす丸（下）は同船ボーイ達の組織してゐるアマチユア・オーケストラ・バンド】

けさの團體お客さん

（上）から天台宗僧侶團、旅順高等公學校生內地視察團、佐世保商業滿鮮視察團、魚崎酒造組合旅行團、滿洲人產業視察團

濱口君負傷

大連聖德街一丁目二六九濱口日出雄君は札幌步兵二十五聯隊に入營滿洲派遣軍となり長城以西の戰鬪に參加中であつたが、三河附近で負傷した旨二十四日朝大連市役所宛入電あつた、市役所および帝國軍人後援會では早速見舞金を贈つたが大連出身の軍人で戰傷したのは濱口君が初めてである

天氣予報

廿五日
南の風（晴）一時曇
滿潮（午前十時五十五分 午後十一時）
干潮（午前四時五分 午後五時三十分）

各地溫度 廿四日午前十一時
大連 二三 奉天 二七
旅順 二〇 新京 二五
營口 二三 新義州 二一

けふの小洋相場（十一時）
金百圓は一三四圓丁度

善鬼惡鬼（85）

平山蘆江作
刈谷深隍繪

麻里耶天女（二）

「吉兵衛、このお方は瀧樂齋どのと仰しやつたな」

老僧は言葉を改めて聞いた。

「はい、地内のお長屋を借宅して居ります、かけちがつてお目にかゝれず、失禮をいたして居ります」

「ははは、固くるしい挨拶はおやめ下さい、坊主に面倒な事は禁物ぢや、易學をおやりになるさうですな」

「やるといふほどでもありません。當世に合はぬ性質で、主取が出來さうにもない。生れながらの浪人ですが、ほんの生活のたつきに、算木筮竹をひねります」

「貴公の算木は少々ちがふさうですな」

「それをどうして御存じですか」

「はゝゝ、又聞きに聞きました。あれはなみ／＼の易學ともちがふやうですが、南蠻傳來とでも申すのですかな」

「何と仰しやる」

「いや、とがめるのではない。私も易道が好きでな、折々聞きかじつていりますが、南蠻風の易はとんと存じません。少し教へて下さらんか」

「いや決して左様なものではありません」

「ははは、隱さつしやるな。貴公が横文字をお讀みになることも存じて居る」

老僧は樂齋の心をえぐるやうな事をいふのだが、而もそれは、淡々として根も葉もない云ひ方だつた。

樂齋は、胸の底まで見すかされたやうな心持で、なるだけものを云ふまいとしてゐた。

老僧は吉兵衛の方に、向きなほつて

「吉兵衛、けふは、むづかしい役人たちが多勢やつて來て居つたやうだが、何か間違ひでもあつたのか」

「いゝえ、間違ひでもありませんお溺れものか何かを探すとか申しまして」

「つかまつたか」

「まあ、どんな事になりましたか」

「出師の役人は、ものを知らないで困る、不淨役人の身分をもつて寺社奉行のおかゝりへ、さん／＼足を踏込むのでな」

「全く、困つたものです。須彌壇の前を、土足で上らうとしましたので、叱りつけてやりました」

「それはよい事をした。あんな奴を、御本尊の前へうろつかせるのさへ、苦々しい事ぢやからのう」

「全くでございますよ。あんな事をされると、業が煮えて／＼……」

「吉兵衛」

「はい」

「併し、不淨役人も、佛の眼からは一視同仁といふからの、そんなに怒るな。私ならば、御本尊のおからだに疵をつけられても、平氣で居るよ」

「はい」

「當山の御本尊は吉祥天女だが、いつの間に誰のしわざか、佛の御胸に十文字の疵がついて居るやうだな」

吉兵衛は眞蒼になつた。

「いゝえ、そんな事はありますまい」

「はゝゝ、心配するな、子供のいたづらであるのだらう、吉祥天女が切支丹に早がはりをなさらうとも、孔子樣に變じやうとも一向私は無頓着だ。第一、御本尊が格別怒つた顔もなさらず、いつもあの通り圓滿具足の顔をしておいでになるのだからなア」

老僧はからから と笑つた。吉兵衛のしよんぼりうつむいた額に、脂汗がたら／＼と流れる。

「樂齋どの、今夜のやうな晩に、切支丹の話をして下さらぬか。拙僧忍辱の法衣をまとつて聽聞いたす」

今まで飄逸だつた老僧が、仙骨稜々として、立上つて法衣をつけはじめた。

スザン・レノックス
ガルボ主演映畫・映樂館上映

「間諜マタ・ハリ」に次ぐメトロのグレタ・ガルボ主演映畫である

デヴィッド・G・フイリツプスの原作、ワンダ・タチロックの脚色をロバート・Z・レナードが監督したもので助演者はクラーク・ケーブル

生れると同時に母を失つた不幸な私生兒ヘルガが美しく育つて無理強ひされた野獸のやうな男との結婚から雷鳴の夜脱れて若者の懐ろに飛び込み、遂ひに媚を賣る女スザン・レノックスとなつて尚初戀の男ロドニー（ケーブル）が忘られず流れ／＼て戀愛の茨の道を歩む美女スザン・レノックスの姿を描いた物語が變化に富んでゐる點、ストオリの面白味が興趣を呼ぶ

監督レナードの扱ひ方はガルボを全面的に押し出さず環境の變化でスザン・レノックスを描き出すことに努めてゐる、それにストオリのテーマが男を追ふ女心を狙つたものであるだけ、ガルボよりケーブルが強く描かれてゐる

その結果、ケーブルの男性的魅力が遺憾なく發揮されてケーブルの演技が斷然光つてゐてガルボ映畫には珍らしく助演者の印象が殘る作品である

石井漠舞踊會 前賣券發賣 市内七ヶ所で

石井漠舞踊團の來演は早くもファンの期待するところとなり前人氣を煽つてゐるが、市中ファンの便宜を計り左の箇所で前賣券を發賣中である

浪速町滿書堂▲同大阪屋號▲連鎖街大阪屋號分店▲同金鳳堂▲沙河口小松勉强堂▲聖德街榮太郎書店▲伊勢町大興公司

うわさ話

各館の強力番組に刺激されて寶館が「女工」「大尉の娘」「女」と悲劇三本立で▲涙の週間悲劇物大會を催すが、同時に琴糸路大會でもあり河合の面目躍如たる番組である▲日活館が六月番組を編成中であるが、確定したものに千惠藏の「堀田隼人」があり▲目下交渉中のものに中原監督日活入社第一回作品「未來花」と水泳四百米の覇者クラブ主演のパ社特作品「密林の王者」がある▲競馬が濟んで今度は實滿野球戰、その一二回戰にかぶさつて大相撲が來る▲そのうち暑くはなるし博覽會は始まるし外來チームは鐵を揃へてゐるといふので▲映畫街は早くも大恐慌をして居るが▲七月に入れば益々露骨な再映大衆興行時代を招來するものと悲觀説が唱へられつゝある

滿洲日報

東支鐵買收應諾方を滿洲國外交部へ提言

我政府は好意の居中斡旋役

武藤全權宛訓電要旨

【東京二十四日發國通】内田外相は二十四日午後政府で決定した東鐵買收方針につき武藤全權に訓電を發し大要左の趣旨を提言せしめた

一、政府は東鐵讓渡交渉に對しては貴國政府にて應諾せらるゝを至當と認めたり

一、讓渡に關する一切の案件は貴國政府で蘇聯政府と折衝決定せらるべきものなるも帝國政府は貴國政府の求めに依り兩國政府の間にこれが好意的斡旋を爲すの用意あり

一、帝國政府は右に關する貴國政府の回答を待つて蘇聯の提議に回答を發送したき希望なるを以て速かに貴答を得たい

而して滿洲國政府よりの回答あり次第内田外相は大田駐露大使を通じリトヴィノフ委員長に對し日本政府は東鐵讓渡の兩國間の讓渡交渉成立に斡旋の勞を取る用意ある旨を正式に回答を發する筈である

東支（中東）鐵道を『北滿鐵路』と改稱

六月一日より斷行す

四國協力條約草案

前文及び五ヶ條要旨

通州市内混亂

政友會と一戰か

齋藤首相の肚

東鐵賣却問題と支那新聞の論評

白衣の五勇士

二十五日午後三時着驛

戰車、移動砲問題で軍縮會議に又危機

佛、廢棄に反對を表明

滿洲國の領事館門司又は下關に設置

山海關の附近に滿洲救國軍駐屯

總司令に劉鉾氏

阿南侍從武官

【錦州二十四日發國通】阿南侍從武官は玉田、密雲、遵化、平谷、建昌營に駐屯する皇軍を慰問聖旨令旨を傳達するため本日午後一時

皇軍の苦難

住民支那軍を痛罵

前獨皇太子ナチス入黨

滿鐵決算

未曾有の増收

張海鵬上將熱河省長就任

けふ省公署にて擧式

アメリカ財閥巨頭大がかりな脱税

上院銀行通貨委員會調査でモルガンも遂に槍玉

【東京特電二十四日發】ワシントン電報によれば上院銀行通貨委員會はいよ〳〵二十三日よりモルガン銀行その他ウォール街に於ける主要金融業者を召喚し訊問を開始したが第一日の諮問會の結果左の如き事實が發見された

一、モルガン財閥の頭目セイ・ピイ・モルガン氏は千九百三十年より三箇年に亘つて個人としての所得税を一セントも支拂つてゐない

二、モルガン財閥は千九百三十年に於て四萬八千弗の税金を支拂つてゐるが千九百三十一、二の兩年に於ては一セントも課税されてゐない

三、モルガン財閥は千九百三十年には八十一萬七千弗の損失があり翌年には各種の損失が再評價により結局二千百萬弗となつてゐると云ふがモルガン氏は之れ等の年度に於て故意に脱税したものではないと極力否定した

而して今回の事件の端緒をなしたナショナルシチー銀行のミッチエル氏が此の委員會に召喚された時明かにされた税の逋脱を自白したと對比して一般に非常

日英經濟協議會

本邦富業者の態度

競爭より協調

華府着の石井代表聲明

我經濟兩代表ワシントン到着

爲替管理部長

青木書記官任命

選擧法改正審議續行

土屋氏葬儀

嚴かに執行

山本内相西下

大藏證券發行

慰安車延期

二日頃出發

社說 北支の現狀と佛公使の質問

……た質問した。思ふに、斯くの如き質問の生ずるは支那の實情を知らないからである。

◇

吾人も屢々說明せる如く、支那政府が一定の方針を持たない。日本と戰ふ意もなく、又和する意もない。汪精衞は之れを一面抵抗、一面交涉といふ巧妙な言辭を以て表現してゐる。日本は始めより支那と戰ふ意思を持たないから、支那政府が戰意を明瞭に表白せざる間は、積極的に之を攻擊せんとはしない。然らば支那は日本と和する方針を定めたかといふに左樣でもなく、前線諸將に對しては密に對日戰を命じたるものゝ如く、實際に於て前線軍は防備を嚴にして時々日軍に攻擊を加へる。是に於て、日軍已むを得ずして應戰し、必ずしも進擊の意なくして、いつとなしに前進するに至つたのである。故に日軍は平津を指呼の間に望みながら敢て之に攻擊を加へず、支那側の誠意認むべきものあらば何時にても長城線に退く可きを明言してゐる。

◇

日本の意思は長城固守にありて極めて明白なるに、支那側に相變らず不徹底である。和明の態度を固守し、その間は外國の干涉によりて日本に壓迫を加へん事を期待するがにも見ゆ。支那側の此の態しめ、其の意思の在る所を不明ならしむるものであるから、列若し質問するなら、支那政に對して質問すべきである。支那政府に質問しても恐ら要領を得ないであらう。而しして心ならずも深入りせれならない立場に置かせる所以である。

◇

……するに、支那側態度の斯く不徹底なるは、一は內政關係によるべきも、又一つに國家を完全に代表する政府も、元首もなく、さりとて國安危を一身に背負つて立つの士も無いからである。是て、日本が支那に對するに國家としての意思を徵すべきものがない。日本軍は國家の代表として……べきものがない。……地の情勢に引摺られて動かを得ないので、洵に迷惑千萬である。しかも斯くの如勢を長く續くるは、北支は、支那全體の爲めに不利のとは云ふまでもない事であ……

新京の水飢饉 重役會の議に上る

昨日滿鐵本社で開く

……本問題を中心に新京の給水問題について意見の交換が行はれた。京は國都に決定以來人口急增し、水道不足し毎日斷水をつゞけてゐたが、七年度に取敢ず新井を掘り、月中旬には完成を見る豫定で、その後は一日五六百噸の給水を加し得ることになる。一方根本對策として八年度に五十萬圓の追加豫算をとり十箇所に井戶を掘って飮用水一日約二千噸を增し、伊通川の水を引いて工業用水二千五百噸を新に給水する計……掘井の方は既に工事に着手し、しかし喞筒の方は內地の工……多忙なため製造がおくれる模樣で如何に督促するも工事の完成は今年一杯かゝる筈、しかるに現在においても既に連日斷水して一日千噸に近き不足を告げて居り加ふるに人口はます〳〵增加し建築用水もいよ〳〵多量となつてゐるので六月中旬より增加する五六百噸の水量も殆んど燒石に水で今夏の新京は依然として水飢饉に惱むことゝなるべく、重役會議の席上にも種々意見は出たがとにかく八年度計畫を期限通りに完成せしめて來年度よりの給水緩和を圖るより外に對策も出なかつた模樣である、なほ新京附屬地の飽和人口は七萬に推算されてゐるから一日の飮用……

移動式淨水機 重役會で注意

……製造裝置を使用してはとの意見が現れ中西地方部長の出席を求めて種々協議の結果取敢ず同裝置を詳細研究のうへこれが使用如何を決定することゝなつた、卽ち同裝置によればあらゆる泥水をも簡單に飮料水に淨水することが可能でありしかも自動車となつてゐるため滿洲奧地等には最も適切な裝置である唯新京の如き都市給水に際しては一應淨水をタンクに送つて配水する必要上タンクへの給水方法が相當繁事であるが、現在の應急處置としては有效であることが想像され、かつ今後敦圖、齊克、呼海諸線等の僻遠しかも人家は少なく水質不良の地點においては本裝置は最も有望視されるので地方部では試驗の結果同裝置が有效であることを確め次第取敢ず新京において試驗的にこれを使用することになつてゐる

在鄕軍人の職業輔導部新設

陸軍當局で就職斡旋

【東京二十四日發國通】陸軍では今度除隊後失業の憂ひを無からしめ就職斡旋と在鄕將校に對し轉職に必要な輔導を與へるため在鄕軍人職業輔導部を新設した、同部の事業は左の如し

一、必要な調査研究を行ひ師團及び軍事扶助團體の關係機關を統制指導す

一、退職武官の職業輔導のため講習會を開く

一、軍部教育、軍需品製造關係會社、工場方面に求人開拓

一、內務省關係職業紹介機關と軍部斡旋機關との連絡を圖る

一、重要都市所在聯隊區に職員を派遣斡旋し業務を補助さす

一、今次事變關係の傷痍軍人に對しては特に職業輔導並に就職斡旋を行ふ

一、其他滿洲へ優良在鄕軍人の就職斡旋等を行ふ

瀧川教授問題ドタン場へ

直ちに分限委員會へ

【東京二十四日發國通】鳩山文相と小西總長の會見で小西總長は鳩山文相に對し、瀧川教授の處分に就いてはこれを上申することは出來ぬ旨を斷言した、よつて問題はこれで最終に逢した譯で文相は直に內閣に對し分限委員會を開かれたき旨を通達した

休職處分申請

【東京二十四日發國通】瀧川教授の身分に對しては文部省より直に內閣に對し分限委員會に附議する旨手續きを執つたが右は瀧川教授を休職處分されたき旨の申請である

分限委員會構成

【東京二十四日發國通】瀧川教授の身分が附託されんとする分限委員會の構成左の如し

▲會長齋藤實▲委員下條康麿、河合操、潮惠之輔、黑田英雄、和仁貞吉、淸水澄、河野秀男

總長の進退問題は未定

鳩山文相談

【東京二十四日發國通】會見後鳩山文相は語る

總長は學問研究の自由と云ふことを立場に執つて瀧川教授の辭表は上申出來ないと云はれた、粟屋次官や赤間局長から如何に學說とは言へこの危險な思想を有してゐる人を教授として置くのは怪しからぬと詰問したが總長はどうしても承知しなかつた依つて總長の上申は待たず內閣に分限委員會を開いて貰ふ手續を執つた、總長の進退問題は未だ具體的に決してゐない

考は終始一貫

小西總長談

【東京二十四日發國通】鳩山文相と會見後小西總長は語る

京都に歸つてからでないと本日の會見內容は何も云へぬ、今後の事も歸洛の上でなければどうなるか判らないが自分の考へは終始一貫して變らない、今夜八時二十分京都に歸る筈だ

承德密雲間 軍用航空を開始

滿洲國空輸隊の活躍

【錦州特電二十四日發】熱河作戰において皇軍の進擊に對し彈藥の補給糧秣の運搬に或は傷病兵の輸送に多大の功績を奏した滿洲國空中輸送隊では武宮中佐隊長を始め輸送指揮官河井田少佐、承德支所長柴田少佐等その他搭乘し機關士等も必死の努力をもつて航空の指揮に當りつゝあり、二十四日より承德から密雲に到る軍用定期航空を開始し今後ます〳〵空中聯絡の完璧を期する方針である

北鮮鐵道問題は至極簡單明瞭だ

東上を前に 宇垣總督語る

【京城特電二十四日發】宇垣總督はいよ〳〵二十五日夜出發、往復約四週間の豫定にて東上に決したが左の如く語る

政局も安定したので政務打合せのために外ならぬ、來年度豫算から新產業政策によりその實現を期すべく各方面とも生氣潑剌たらしむべく考へてゐる、朝鮮人の滿洲移民計畫については根本的に打合せをする積りである北鮮鐵道滿鐵委任問題は滿鐵總裁も來月十日頃東上とのことであつたから東京でまた話合ふことにしてゐる、この問題は簡單明瞭なことで納附金のことでも諸からぬ問はこちらが犧牲を拂ふし諸かつたらその時澤山貰へばよいのだ、その他の條件等も最小限度に止めて出來得る限り便宜に取計はねばならぬことだから不都合も不便もない譯だ、兎に角日鮮滿聯絡による北鮮各港は將來素晴らしき進展と活況を來すだらう

全大連勝つ

第八日 蹴球春季リーグ戰

大連蹴球聯盟主催春季リーグ戰第八日目たる全大連對大連青年會蹴球戰は二十四日午後五時二十五分より大連運動場に於て劉煥魁(主審)趙文玉、安立園(線審)三氏審判大青先蹴で開始したが大接戰の末二對一で全大連勝つ

◇　◇

全大連はこの對大連青年會戰に勝つことが出來たならば優勝はのぞめないとしてもあと一戰を殘して居る、隆華(對大青戰に隆華勝つとして)工華(對師同戰に工華勝つとして)と共に三勝一敗の同率となつて再リーグを行ひ最終の覇を爭ふことになる勝の得點となつた、この結果全大連は全試合を終つて三勝一敗となり同率を豫想されてゐる工華は師同、隆華は大連青年戰を殘して居るので來るべき兩試合(工華と師同二十六日、隆華と大青二十九日)が非常なる興味を呼ぶであらう

	前半		後半		總計
大青	0 0 0 0 1 0 0 0	1	0 0 0 0 1 0 0	0	1
全大	0 0 0 0 0 0 0 0	1	0 0 0 0 1 0 0	1	2

經過 ◇前半 大青トスに勝ち風上(プール側)に陣し全大連キックオフ、一進一退の好ゲームを續ける裡十六分大青チャンスを得て右より攻入り孫右に好パス汪これを得てシュート見事成つて先取▲全大連盛んに攻め立てる裡十九分本田左より中央にパスするを內藤ヘッディングして同點となり觀衆熱狂す▲二十二分大青右より攻入り孫シュートしたがGK山添好守して危機を救ひ後またも好ゲームを續ける、二十八分全大連ゴール前に殺到したが得點するに至らず三十分大青チャンスをつかんで右より攻入りFB線を完全に拔いて更シュートしたが山添の好守にはばまれる、後全大連の優勢裡にハーフタイム

◇後半 二分全大連中央より攻入り內藤より左黑瀨にパスしたが惜しくもはづれ後好ゲームを續ける裡十六分本田、中央より單身ドリブルしてHBFBを拔いてゴールに迫りシュートしたが成らず廿五分全大連右より攻入り左黑瀨にのでに戰前非常な興味を呼んで居た、然るにFB山本とRFWの齋藤の不參加で本田をFCに、三吉をRFWに換へ內田をFBに下げ、名藤をLHBにと可成り苦しいメンバーで戰ひに臨んだ、開始後十分、不なれなポジションにおかれた全大連はまたくコンビネイションを缺き僅かに內藤、本田の活躍ありしも屢々のチャンスを逸した、十六分先づ大青孫の見事なシュートで戰ひをリードしたが漸く陣形整つた全大連は三分後に內藤の好ヘッディングで追擊の一點を奪取して同點となつた、ここにおいて試合は益々佳境に入り一進一退の好ゲームを續け一對一で後半に移る、兩軍ともやゝ疲勞の色あるも一進一退のゲームを續ける、十六分本田の攻擊は戰ひを決するの得點かと思はれたが不運シュートはGK眞正面のシュートとなり、更に二十六分黑瀨のシュートもこれと同樣で得點に至らず接戰裡の二十八分內藤の好シュートは遂に決渡り黑瀨シュートしたがGKこれをはゞみ接戰を續ける裡二十八分全大連右スローの球を三吉受けゴール前で內藤にパス、內藤これを受けて見事シュート成り戰ひを決す▲後全大連の攻勢裡にタイムアップとなる

(全大連)

	全大連	大青
GK	山添	李
FB	瀨田、我田	白、郭
HB	道吉、藤田、藤田	叟、宋、于
FW	黑瀨、久本、內田、三吉、名藤、富永、內長、山	孫、汪、王、蔡、三保、銘、永樹

(本青)

8 GK 16
1 CK 5
3 FK 2

商議役員會

大連商工會議所役員會は二十四日午後三時四十分より開催高田會頭より爲替管理に關する商業部委員會の經過と政府當局、關東廳に對する陳情運動の經過報告あり、その事後承諾を求め、櫻內五品理事長の上京運動經過報告をなした

鐵路總局路警

【奉天電話】鐵路總局では來る二十九日除隊する守備隊兵より百名を路警に採用することになつたが二十五日午前九時より奉天補習學校において採用試驗を行ふ

陸軍側被告全部起訴か

【東京二十四日發國通】五・一五事件陸軍側被告の豫審調書は目下第一師團長の手許に廻附されてゐるが被告十一名は二十五日中に全部起訴され軍法會議に附される筈で軍法會議の判士長判士等は本月末迄に決定任命される見込み

石油の進出を企て

成富氏來る

北樺太石油會社顧問成富道正氏はぶえのすあいれす丸で來連したが語る

滿洲の方は久方ぶりで來た、こちらで色々事情を聞いた上で手を出しても好いと云ふやうだったら手を出したい、やれ熱河に石油が出るとか吉林の奧にも石油がさか色々噂されて新興滿洲の上には輝かしい前途が約束されてゐるが自分も色々話を聞かされて是非一度は見ておいた方

初夏の郊外より(上)

東京にて TS生

大東京に編入されて新しく市域となつたもとの郊外地を元氣な五月が進んで行く、晴れ渡つた五月の空は、然し大きな白障のやうに白ずんで、一面溫氣を湛へてゐる

このやうな空の下に、八ツ手の株や青楓は濃い陰をくつきりと地上に描きながら、水ッぽい新芽をまばゆい太陽に向つて張り伸ばしてゐる

新築の丘と新築の丘の間に新しく造られたテニス・コートには一つの塵つぱもなく、快活な青年達が快活なボールの音を響かせてゐる、さうかと思ふと、松林のかなたから飛行機の爆音がリヅミカルに近づいて人達の頭上を過ぎながら、雛を育てゝゐる親雀の聽舌な會話を消し鎭めて行く

そして廣い道路の傍らには光學機とか、モーターとかいふ非常時に緣のある新產業の工場が新設中で力の籠つた起重機の音が四邊を揺り動かしてゐる

五月の新市域はこのやうに元氣であり、生々の氣に充滿してゐるそこには、一見すると不幸や苦痛の影も見えない、然しこの元氣な五月の空氣を破つて、あそこの踏切で失業者の自殺があつたとか、何處の家にガスが充滿して雨戶が明かなかつたとかいふニュースが頻に傳はつて來る

五月の郊外地は生々の氣に充滿してゐるが、他方には依然として恐慌が深化してゐるのだ、失業者は依然として多く、ルンペンはこの元氣な五月を放心を以て享樂することは出來ないのだ

そして近頃は所謂インテリゲンチヤの中に、失業者として何處へも登錄され難い、さればとてルンペンの部類にもはいらないやうな社會群が非常に擴大されたやうである、この社會群は何と名づけてよいか知らないが、とにかく社會の生活から游離した分子であることは確である

かゝる人達の中には種々の範疇がある、その中で最も高級な範疇に屬する者に先づかういふのがある、假にそれをAと名づけて置く

Aは過去に於て有力な社會上の位置を占めてゐた、一定の機關にあつて一定の部署を指導する位置にあつた、然し彼は經營者と意見が合はずしてその部署を去つたのである、彼は既に五十歲を越してゐる、これが以前ならばそして一定の財產があり子供が成長して居るならば「隱居」として餘生を送つても好いのである「隱居」としての諸條件が備はつてゐるならば彼はかゝる場合に魚釣りとか、小鳥を飼ふとか、生きた自然との接觸によつて、少しも退屈のない生活に入ることが出來るのだが彼にはそんな條件が一つもない、そればかりか、彼は高級のインテリゲンチヤとして世相の動きに敏きーばしの洞察力を持つてゐる、だからこの動きを利用して何とか再起を離らんと焦慮するのだ、彼は過去において相當の生活をしたことがあるから今や無收入の狀態となつても內容上には兎に角、外觀上には生活の水準を落すことを欲しない、彼は自分の周圍や知人が彼の隆盛な時代に彼を遇したとは別箇の態度で彼に對するのが癪で堪らないのだ

そこで彼は「痩せても枯れても」と深い椅子にふんぞり返つて以前と同じ樣にチョビ髭をひねらなければならない、彼は「腐つても鯛」が今に元の如くはれ反つてやるぞと自惚れてゐるのである、彼は社會がもつと新鮮な人物を求めてゐることには氣がつかないのである……彼は熱し前述の如く世相の動きに就て洞察力を持つて居り今が「非常時」であることを知つてゐる「非常時」とはいろんな定義があらうが內に諸多の社會層間に猛烈な矛盾があり外に外國との尖銳なる對立があることである、そこで彼はこの非常時に於ける自分の役割を誇大に作り上げて、これを實物に出すのである、これを實物に出す場合彼は自分のやらうとする仕事に就いてえらさうな趣意書や宣言書を作成する、この趣意書や宣言書を持つて彼は先輩の名士を訪問しその名士から他の名士へ宛てた紹介の名刺を貰ふのだ

八寸相

投書歡迎

塵箱の設備

心配者

◇大連民政署、警察署、市役所は毎年春秋二回に亘つて大掃除を行ふやう命じ巡查さんによつてこの檢査を行つてゐることは大變結構なことゝ存じます

◇ところで今一つ市民が一番恐れる傳染病流行の前に(この時のみに限りませんが)是非各戶毎に塵箱を設備するやう取計らはれ更にそれを檢查し、大掃除と同樣に市民の保健のために盡力して頂きたいと思ひます。

◇家の裏に行くと自分の家の塵でないのが澤山棄てられてゐます約一月に亘り氣をつけて見て居りましたが近所の方が棄てるのです、一日經つと塵箱は姿が見えぬほどご塵で埋まつてゐます、こんな狀態ですと夏が恐ろしいです、何とか市民もお互に氣をつけようではありませんか。

女給の出錢

連鎖街女給

◇女給の出錢位莫大なものはございません、我々有夫の女給は毎日二十錢也の出錢を出して働いて居りますが、この出錢程辛いものはございません、一ケ月六圓です、實に難くではございませんか、一日立働いて一圓五十錢位のチップでは到底やつて行けません。

◇往復の車錢を二十錢と見て差引一圓十錢の收入です、忙しい時には三、四圓も戴ける事は有りますがそれは數へる程しか有りません、白粉に風呂賃、着物代を加へますと決して着飾つて樂しさうに見える女給が一番可哀想です、これも生活上是非ない事です、失業した夫を勵ます爲めには。

◇お店に三十名位女給が働いてゐるとして我々から取る出錢は一ケ月百八十圓です、こんな不合理な事がございますか、私は通ひの女給です、御飯を戴くために取られる出錢ですが、月七八回しか戴かない御飯料とするさ餘りに高すぎます。

◇ボーイ等の掃除賃に御入用なれば兎や角申上げるのではございませんが我々も水商賣をしてゐるのですから金十錢位にして戴く譯には參りませんか、帳場樣等の給料迄御支拂する譯には參りませんから、紙上で當局の御返事御揭かせ下さい。

奉天省公署職員の徽章

【奉天電話】奉天省公署では職員の佩用してゐる徽章を今回統一することになり左記規定により一般より公募することになつた

奉天省を象徵し五顏を色彩で分けること、一等は國幣二百圓

產婆規則の改正

關東廳產婆取締規則の一部改正は豫てより衞生課に於て研究されてゐたが、今回「試驗の規定に違反したものに對しては資格を認めない」と言ふ條項を加へ二十五日の廳令で公布された

關東廳辭令(二十四日)

關東廳法院判官 藤崎信之

高等法院長事務取扱を命ず

人事

▲成富道正氏(北樺太石油顧問)廿四日入港ぶえのすあいれす丸にて來連

▲橘元文治氏(武德會役員)同上

▲伊藤成章氏(滿鐵鐵道部經理課長)同上

▲加藤觀澄師(比叡山權大僧正)同上一行五名

▲寺島由松氏(縣議士)同上歸連

▲岡崎商業生徒五十三名 二十四日出帆ばいかる丸で離連

▲防府商業生徒五十六名 同上

▲赤井米吉氏(明星學園主)同上

▲橋本關一氏(滿家)夫人同伴同上

▲久保田久晴大佐(旅順要港部參謀長)參謀長會議列席の爲同上

▲蕪森海軍大佐(駐滿海軍部參謀)同上

▲大槻滿次郞氏(大連婦人病院長)二十四日午後四時半發列車で新京へ

▲西山左內氏(關東廳財務局長)同上

▲大熊德太郞氏(三井物產業務課次長)同上

▲京城第一高等普通學校生徒八十七名同上

▲大阪府教育視察團十五名同上

▲有賀庫吉氏(滿鐵學務課長)同六時五十分發列車で旅順へ

▲明治製菓視察團小林三郞氏外三十名同上

▲中村安得氏(實業公論社長)同七時五十分着列車で來連ヤマホテル投宿

▲浮田昭家氏(滿洲國官吏)同上

▲岡野勇氏(大連市助役)旅大往復

小大觀

東支鐵道賣買に關する南京政府の抗議に對し、露紙の應酬は頗る痛快なものだ▲ロシアが東支鐵に權利を有するのが北滿紛擾の因だと說いたのは誰だ▲今やこれを捨てる口國を平和愛好者として賞讚して與れてよささうなもの▲買手は支那でなくてはならぬといふが、南京政府も張學良もゐないぢやないか、いくらソウエートでも相手のない賣買は出來ぬ▲マアだまつてゐたまへ、君等は失地回復に自信があるんださうだから、ソックリ君等の手に渡るも遠くはあるまい▲前ドイツ皇太子のナチス入黨、ドイツの共和革命といふものが、根柢の餘り深きものではなかつた事を證す▲駝車、移動陸砲の破棄にフランス文句をつけ、ドイツそれならばと首を樣に振る▲常僞の猿佛イガミ合ひで、軍縮會議又もや使用法に名案なし▲絕對多數の黨が政權を持ち得ないなど、憲政の常道でない事勿論だ▲常道でないのを思ふ時、先づわき道に迷ひ込んだのは誰か、如何にして迷ひ込んだかを考へるを要す。

本日畫報を添ふ

市況(廿四日)

株式 當市ボンヤリ

東新强保合

內地東新强保合を報じ當市ボンヤリにて五品は出來不申

◇後場 ◇定期(單位十錢)

銘柄	當限	先限
新豆 寄	二三九	
新豆 引		
錢鈔 寄		
錢鈔 引		
東新 寄		
東新 引		
五品 寄	二九二	二九四
五品 中	二九二	二九四
五品 引	二九二	二九四

◇延取引

特產 大豆弱含

邦商の賣りに

後場の定期は大豆は邦商の賣りに弱保合を辿り豆粕は不申、豆油、高粱は閑散保合を呈した

◇定期後場(銀建)

▲大豆(弱保合)單位厘

◇現物後場(銀建)

錢鈔 當市保合

人氣變らず

午後人氣變らず保合、至極閑散

◇定期後場(單位錢)

◇現物後場(單位錢)

商品 綿糸保合

麻袋變らず

大阪三品後場保合、麻袋も變らず共に出來不申

奧地市況

▲奉天奉票對金票 六〇、六〇

▲奉天國幣對金票 九九、〇〇 九九、〇〇

▲新京國幣對金票 一〇〇、九〇 一〇一、〇〇

▲ハルビン國幣對金票 九九、〇〇 九八、九五

▲安東鎭平銀 九九、〇〇

▲開原國幣對金票 一、四二三 一、四二三

▲ハルビン大豆 八三七五 八四〇〇

▲同 高粱 八六二五 八六五〇

市場電報

神戶特產、東京株式(長期)、東京株式(短期)、大阪株式(長期)、大阪株式(短期)、大阪期米、神戶期米、東京期米、大阪綿糸、横濱生糸

滿日各地版

共産黨滿洲省委の恐るべきテロ陰謀
日滿重要諸機關を破壞すべき計畫の内容事前に暴露

【奉天電話】滿洲共産黨は最近活動を開始し漸次表面化するにいたり日本官憲當局は滿洲國官憲と協力し極力その内偵を進めたところ俄然彼等の恐るべきテロ陰謀が判明した、中國共産黨滿洲省委員及び各地の特務委員などは日滿軍の熱河攻擊を機會に中國國民黨政府の行動を表面的援助せんと計畫したが滿洲國成立以來多數の黨員の檢擧に人材も少くなり且つ經濟的逼迫から遂に最初の計畫は失敗に終つたがその後全力を鬪爭工作に傾注し最近中國共産黨第三インターより鬪爭資金として數千圓の補助を受けることになつたので去る二月下旬中國共産黨滿洲省委員はハルビンの倫敦子附近某所において黨擴大の協議會を極秘裡に開催し左の重要案を決議した

一、滿洲各地の重要日滿機關の破壞と游擊隊破壞隊のうちに特殊技能者を選定し新京、奉天、ハルビン、大連等に在る日滿重要機關を第一目標として○○日を期し一齊に破壞する

一、ハルビン電業公司工作ハルビン電業公司内の黨員を督勵し常に機會をつくり從業員を煽動し罷業を斷行せしめ黨員中の反逆者は在哈特別游擊隊をして嚴重なる處分を斷行する

一、各特務委員に對する緊急指導員特派南滿特務委員、東滿特務委員、遼西特務委員に緊急指導員を特派し鮮支黨員中テロの工作に破壞に各特殊技能を有するものを調査し鬪爭破壞に利用すること

一、新實鐵路工作又は東西省委員直接指導の下に游擊隊活動經費中より經費を捻出し破壞と工事障碍の兩方面より直接行動をもつて妨害を斷行すること

一、反逆分子に對する注意吾等の黨員として信頼してゐた中京青年滿洲省委員發行部漢黄樂は過般日本帝國主義の機關に買收されこれがため當時數名が檢擧されたので一般同志は居所を移動し警戒を一層嚴重にすること

瓦房店守備隊凱旋

【瓦房店】岫巖を中心に蟠居する兵匪討伐の壯途に上つた瓦房店守備隊岡本特務曹長以下○○○名は三角地帶各所に轉戰赫々たる武勳を顯し五月二十三日午前四時五分着第一八列車にて華々しく凱旋した、驛頭には久保中尉與崎特務曹長以下○○○名越智地方事務所長大内警察署長各所屬長、東西區長在郷軍人、警察官、學校職員、病院職員、青年訓練、滿洲國側各局長、國境警察隊員、其他日滿官民多數出迎へた越智地方事務所長の發聲で凱旋將士の萬歳を三唱岡本特務曹長代表懇々有難うと叮嚀に挨拶隊伍を整へ一ケ月振りで懷しき兵舍に向つた

市民の歡呼裡に守備隊凱旋
本溪湖驛頭の歡迎ぶり

【本溪湖】月餘に亘る三角地帶の討匪行に赫々たる偉勳を樹てた獨立守備第○○隊の將兵は二十二日午前十時二十分着の臨時軍用列車で輝ける凱旋の途次、本溪湖驛に約二十分休憩したが○隊長羽山少佐（前本溪湖守備隊長）は婦人會外各種團體の盛大な接待に感謝の意を表しつゝ舊知の官民に戰鬪の經過を語る所があつた、なほ同隊に屬して出動中であつた山本、齋藤兩中尉以下○○名の本溪湖守備隊（桓仁出動部隊の留守隊）も同列車で市民の大歡呼裡に凱旋し三十五日振りで懷しの營舍に入つたが、敦化海林間の掃匪行軍や第一次三角地帶討伐にその豪勇を謳はれた山本中尉は全行軍里程百七十里、その間險峻を越すこと九十餘回、賊團と追つ驅けごつこをした勞苦は實に今まで體驗したことが無かつたが、各員よくその任を全うして見れたと包み切れぬ戰捷の喜びを部下の功績と共に市民に贈つた、又板津枝隊に屬して出動中である現本溪湖守備隊の伊藤○隊も討伐一段落と共に近く晴れの凱旋をする筈である

奉天守備隊神社盛大に祭典執行
廿七日數々の餘興

【奉天】天照皇大神と明治大帝の二柱を祭る守備隊神社は昨年時局多端の際地鎭祭を執行し、守備隊將士の精神教育に資されつゝあるが、滿洲事變に北大營占據の第一線に突貫し不幸名譽の戰死をした新國伍長、增子上等兵、撫順古城子の戰死者上等兵池田馬作氏を始め北寧線、法庫縣、瀋海線、安東奉山線等に各地の鐵道守備中反軍と戰ひ戰死した勇士廿七名を合祀してゐるが、來る二十七日午後一時から事變前より在營してゐた兵士等が今回除隊するので茲に盛大なる祭典を擧行することになつた當日は午後一時より營庭内で奉納餘興として武道、相撲を始め房柳花街の演藝等あり一般の觀覽を許す

中京四平街建設座談會開催
二十六日大同館にて

【四平街】滿鐵沿線の中京として將又産業交通の中樞地點としてゐる吾四平街市の躍進は今や各地注目の的となりつゝあるが、此の秋に當り一般有識者を一堂に會して四平街市の發展並に繁榮策を討議し以て將來に資すべく四平街地方事務所、大同電氣株式會社、本社支局の主催の下に來る二十六日午後四時より大同館に於て「中京、四平街建設座談會」を開催、左記條項につき種々考究することゝなつた

一、商業都市としての繁榮方法
二、工業都市としての發展方法
三、交通々信の完備策
四、特産物市場としての將來對策
五、金融市場としての聯絡發展策
六、都會としての市井開發及體裁の整備
七、其他

滿蒙拳鬪倶樂部設立

【奉天】體育獎勵と拳鬪普及の目的で内地帝國拳鬪會の後援の下に今回師範中野正夫氏が來奉し十間房滿洲取引所内に滿蒙拳鬪倶樂部を設立し目下會員募集中である

重傷、十三日を要し使命を果した鳩君
又戰地に可憐な美談

【大石橋】四月十一日一齊に行動を起した第二次三角地帶掃匪日滿合軍は山嶽嶮峻の岫巖縣下に必死の努力を續けつゝあるが五月九日午前十一時頃大閘溝（岫子東北方四吉）附近において我が獨歩三片山中尉の指揮する小隊は岫巖警察隊と協力し約三百の敵と正面衝突互に銃火を交へ約一時間にして敵の敗走を始むるを三道溝迄追擊せし際馴鼠文の率ゆる第四第五旅九勝軍に包圍的攻擊を受けた、我軍の進擊猛烈なるも敵も必死の努力を拂ひて死物狂ひに好戰した此の戰鬪に於て片山中尉は五月九日午後一時十分携行中の軍用鳩○二二號に戰況を托し大石橋岩田大隊長に急報した、其後十日を經過しても○二二號の行方は分らず大隊に於ても彼女の身の上には少なからず懸念してゐた、鳩舍班長菅原軍曹は毎日毎夕大空を仰いで愛撫した彼女の身を案じつゝあつた五月二十一日午後三時五分頃遙か彼方の空に彼女らしき姿を認めた菅原軍曹は躍起となつて帽子を打ち振りつゝ合圖する内に鳩舍の上空を三度四度舞ひながら軍曹の肩の上に頬づける樣に留まつた、軍曹は嬉しさの餘り暖く手を差し延べて膝の上に抱きかゝゆれば愛くるしい目を閉ぢながら軍曹の掌に頭を投げた、驚きながら身體檢査を爲したら左翼の下より右翼の下にかけて貫通銃創を受けて居るではないか、軍曹は斯く況致命の重傷を受けながら途中休養しつゝ十三日も要しなほ且つ責任を果さんとして飛び續けた勇敢にして可憐なる戰友の爲め不眠不休の看護を續けてゐた、重傷ではあるが幸ひ破片であつた爲め餘病併發せざる限り生命は取り止めるらしい、菅原軍曹は

どうぞほめてやつて下さい、人間なら十三日間の苦鬪を訴へもしませうが手當をしてやつても決して苦しがりません、死を賭しても責任を果すべく飛び歸つた功績は實に金鵄勳章に値します

と物言はぬ戰友を抱き上げて戎衣の袖を絞つてゐた、因に此の戰鬪に於て敵は遺棄死體四十三を殘したが友軍の損傷は岫巖警察隊の輕傷一、斃馬一であつたといふ【寫眞は菅原軍曹に看護される殊勳の鳩第○二二號】

汽車の便所から紙幣をバラ撒く
◇用便中に落して

【奉天】十圓紙幣を列車の便所内にバラ撒く……大阪蜂谷商會滿洲視察團員奥市本通り四丁目岡原正人（○）は去る二十日大連行十六列車に乘車し赴連の途中同日午後零時二十分頃薦花屯、熊岳城間にさし掛かつた際二等車の後部便所内で用便中突然封筒に入れてあつた十圓紙幣二十數枚が便所内に落ち飛んでなくなつたので同列車が熊岳城に到着と同時に驛員が現場に赴き搜査した處附近に散亂してゐる紙幣六枚（六十圓）を發見持ち歸り之を返した

お金の浮氣
百圓紙幣二枚がカフエーに一泊

【吉林】金も春になると悩ましいものと見えカフエーに旅行して一泊したといふ珍しい事＝といふのは十九日亞細亞カフエーのホールにてグデ〳〵に醉つ拂つた百圓紙幣が二日醉ひとでも言ふのか安らかな眠りに就いて居るのを朝起きて掃除に取り掛かつた女給に發見せられ之れが男でなくて金であつたゝめ大事も惹起せず二十日領事館警察署に届出られたが不景氣の反面にも斯うして百圓札を落して行くものもあり世は繕々だと世人の言ふのも無理からぬ事實である落し主は確か氣も狂はん許りに探し求めて居る事であらうと思つたところ案の條一露西亞人が落したものと判明ホールに一泊警察の御厄介になつた百圓札は無事に主人と我が家へ引揚げた

金州南山祭典準備進む

【金州】金州の南山祭典は來る二十六日正午より山上に於て遺族及各地顯官民を始め地元金州の日滿人殆ど參列の上嚴修さるゝことになつてゐるが餘日いくばくもないので地元では目下その準備に大多忙を極めてゐる、先づ正午開式午後二時式典修了後山麓相撲場に於て奉納六部相撲リーグ戰が開始される、各部とも必勝を期し猛練習を續けてゐるがこれは當日餘興の呼物として絕大な人氣を呼んでゐる、なほ相撲場附近には弓道場が設けられこゝでも弓術愛好者の奉納試合が行はれ當夜は小學校講堂を餘興場として活動寫眞舞踊等もあることになつてゐるが今の處決定に至らない

海軍記念日 撫順郷軍分會の式順序

【撫順】二十七日は第二十八回海軍記念日につき海軍撫順分會では午後三時より永安臺中央廣場に於て次の通り祝賀會及運動競技會を催すこと

一、軍艦旗掲揚式（君が代合唱）
一、勅諭奉讀
一、訓示
一、會歌合唱
一、運動競技會（各班對抗手榴彈投擲、同端艇競漕、戰友運送競走）
一、祝賀會

大海戰の記念講演

【安東】來る二十七日の海軍記念日に安東各學校では滿洲國海邊警察隊長村田章一大佐に請うて大海戰記念講演を催す筈である

輸組定時總會

【營口】營口輸入組合にては來る二十六日午後三時より營口公會堂に於て第五回組合員定時總會を開催する筈にて夫々案内狀を發した

長野縣慰問團

【安東】長野縣の滿洲派遣軍慰問團長野市長丸山辨三郎氏等十九名は各地の慰問を終へての歸途二十二日午前八時五分過安奉歸國の途に就いた停車時間を利用して安東守備隊を訪問同縣出身者を慰問した

旅順放送

▲在米二十有七ケ年此間專心農業に從事してゐた栗屋萬兵衛氏令弟義雄氏が今回滿洲したのを幸ひ旅順農會では來る二十五日午後四時から旅順講堂に於て氏を招聘し一場の講演會を開催する事となり多數の來聽を待望する由

▲新任旅順要塞司令部副官陸軍砲兵大尉中根照氏及び前副官山口凱夫少佐は二十三日各方面を歷訪挨拶を述べた

▲興安總督察長として滿洲國入りを爲した事務官齊藤直友氏は二十三日午前九時三十五分發列車にて警務局員多數の見送りを受け出發した

▲關東軍管理部派遣の松平動風師は二十二日午後四時から旅順衛戍病院に赴き琵琶講演の慰問を行ひ志氣を鼓舞した

各地片々

◇奉天 曩に奉天市政公署秘書王兆琛の娘嗣花（六○）の拉致事件を利用して身代金一千元をせしめんとして奉天署員に逮捕された同署財務科員中濱信久（二五）は昨日強盜罪として總領事館へ送致され目下嚴重取調べ中である

◇奉天 ○○隊では廿二日から東北大學附近に於て毎週概れ三回毎夜午後七時から午後十時まで敵飛行機を容易に發見し得る照射演習を施行、夜間上空を照射し稀に見る近代化學戰の粹を練習した

◇奉天 實業野球團の更生で二十一日午後六時から銀鈴において慰勞宴を開催したが監督中島謙、マネジヤー高橋英夫、主將吉岡保の三氏は本社を訪問し實業團の應援方と成立の挨拶をした

◇奉天 去る二十日午後七時頃撫陽警察第三署小河沿分所管界落霞橋下夢泉河に二十六、七歲の女が投身自殺したのを發見した身許等は一切不明であると

◇金州 曩に退官せる金州署警務主任米川篤藏氏の後任は當分の間佐藤保安主任が兼務し後任補充を待つて專務主任の決定を見る筈である

◇營口 遼河沿岸匪賊の討滅及び航行の安全とを期し水運利用の增加船舶輸比の殷賑を古き昔に返さんと努力懸命にある水上警察局にありては又亦民船護送もなすべく隊員に出動を命じ隊士○○名は廿四日早朝出發二道橋子に向つた

◇營口 奉天省立營口水產學校は今春練習船の購入と共に内部の充實はもとより諸設備等も面目一新し在校生は一百名を擁して教授九名助教授三名助手三名にて新知識の注入と實質とに奮勵努力してゐる唯校舍の位置が遼河畔又は海邊とに距離を有するため種々なる不便を感じてゐる直接監督の位置にある奉天省にてもこれを認め相當考慮せるもの、如く早晩は海邊に移轉するものと見られてゐる

會と催し

奉天警察家族會【奉天】奉天署では家族慰安のため二十二日午後六時から同署樓上講堂に於て演藝會を開催し童謠、舞踊、映畫等があり九時頃閉會した

王家の藥王廟祭

王家の藥王廟祭 近來にない大賑ひ

【瓦房店】瓦房店管内王家藥王廟は大石橋の娘々廟と二大廟として大賑ひをする樣になつた藥王廟の傳說によると明の時代崇禎の年間に一農夫があらゆる草の根木の皮を採取して之れを藥に調劑病人に服藥せしめ諸病を癒治した神農が祭つてあるので今はこの廟に參拜すれば罪惡は免れ幸福が與へられると云ふので年々信仰者が多くなつた民國五年に于德周氏が巨費を投じて關帝殿三宵娘々殿龍王大殿の三殿を建設現在に至つたものである

同所は斷崖絕壁を後ろとして聳え老松枝を交へ風致自在宛然繪卷の樣である、二十一日から二十四日まで十三回も臨時列車を運轉して客を運んだが往きも復りも運び切れず石井驛長、樋野驛長、尾崎旅客主任が次ぎの列車に願ひますと頭を下げて頼むやら待ち切れずに自動車馬車で王家驛から參拜するやら大混雜二十二日瓦房店驛の賣り上げだけでも個人六千三百團體千二百合計七千五百の多數に上つた村民の人々は一列縱隊に並べて先きの者から順序に賣つたが警察官驛員は群衆の整理に汗ダク〳〵廟の山麓も芝居手品のぞき等の見物人で押し合ひへし合ひ近年稀に見る大賑ひであつた

本溪湖の藥王廟廟會

【本溪湖】本溪湖第一の名勝である本溪湖太子河沿の藥王廟は五月二十二日その廟會（祭り）を擧行したが、驛市民の尊崇あつき同廟の祭事は例年大賑ひを呈することとて、匪賊の憂ひもなく王道の春朗かに巡り來つた今日、實に盛大を極めた祭りであつた、この日陰曆四月二十八日は惠まれた五月晴れ、爽かな初夏の微風に送られて藥王廟から笛、太鼓の音が流れ出る頃から、美しい晴着に飾られた數萬の善男善女は鐵道線の道路に人の流れをつくり、幾多の露天店と共に文字通り身動きも出來ぬ程の賑やかさとなり、久方振りのお祭りとして稀に見る盛觀を呈した

鄧の首級目ざし 空からの威壓
龍王廟附近に飛行場建設中 三角地帯の討匪行

【安東】奉天省の匪巣三角地帯は現在進行中の討伐が着々奏効し有力匪團は續々投降し、然らざるものは誅に伏し、たゞ殘る問題は匪魁鄧鐵梅の首級を擧げることの時間のみに過ぎないが何分同地方は險峻な山嶽地帯であるから討ち洩らされた殘匪が機を見て衆を成し再起を圖らんとするやも知れないので軍當局では最も效果的な「空からの威壓」を加ふべく目下鳳城縣龍王廟附近に飛行場を建設中であつて本月末完成の上は鄧鐵梅の[illegible]な鄧鐵梅の山匪も手も足も出ないやうになるだらうと同飛行場による空軍の威力に絶大の期待を懸けられてゐる

鳳城縣第二區楊家大橋）と本名にし何喰はぬ顔で勤務中昭和七年十一月二十八日わが憲兵隊に檢擧され罪状明白とあつて直に滿洲國へと引渡されたが五月十九日省城所定の死刑場において儚くも四十歳、四十三歳を一期に露と消えて行つた

『白旗』で投降
有力匪首「海蛟」 最後的討伐に驚き

【安東】歸順と反滿の兩工作を併行しつゝあつた安東縣下第一の有力匪首海蛟（邢麻子）は二十一日安東守備隊の最後的討伐に怖氣を振ひいよ〳〵正式歸順を申出で二十二日白旗において板津〇隊に投降武装を解除された副首長として南洋を改め單子臣（原籍[illegible]縣第二區西濱河街）（三〇）本名を名乘り一方大龍は副首として同時に名を龍億川（[illegible]）（原籍[illegible]）である

兩匪を處刑

【吉林】事變以來その名を南洋と名乘りて自ら匪首になり一方これも匪首として暴威を振ひし大龍は何れも各所に轉々として良民を苦しめ暴行掠奪を擅にしてゐたが何時しか兩名合流する事となり大勢を以て益々横行してゐたところ時節正に冬期に入りて寒さに堪へず依つて一時匪賊を中止し春を待たんとし之れより先き救國軍二十五旅

頗る妙を極めた 匪賊追拂策
吉林北方住民の氣轉

【吉林】これは又何んと妙案當を得た策謀――吉林を去る北方二里の地點北甸において去る十六日夕方約四、五十名の匪賊來襲し村民に對し今夜は宿泊するから都合よく萬事依頼するといつたが同地の自警團長以下六名は目下日本軍討匪中にして夜中不意に毎夜の如く當地に來る爲に危險であると申立てた處右匪は危險でも差支へないと承知の上宿泊したので同自警團長以下六名は同夜十二時頃コツソリ山上に昇りて不意に銃撃を轟かせた處すや〳〵と就寢中の同匪はすは日本軍の襲撃と思ひ込み周章して逃走した、よつて馬十二頭銃六挺を得てこの程吉林憲兵隊に出頭右の申告をなした、同隊でもこの策謀に感じ各自馬一頭を與へ將來も斯くの如く活動を續けるやう申し渡して歸村させた

南口驛南方に 三百餘の匪賊

【奉天】瀋海線南口驛南方九支里清源縣四平街に去る二十日頭目不明の三百餘名の匪賊が來襲し同地自衛團十數名の武装を解除し引續き滯在中なるため清源縣より討伐隊を急派し討伐する事となつたが同地在住邦人二名は被害なく無事である

新京未曾有の大火
損害約十數萬圓に上らん

二十二日午後零時五十分頃市內日出町四丁目二番地品川洋行新京支店工場より失火し作業場を全燒し折柄の烈風にあふられて隣家の[illegible]研究會に延燒し忽ちに同建物を全燒し火の手は益々強く隣家の德永氏方の野積せるアンペラ棉花に延燒し急行した消防隊及び城內消防隊の必死の消火により四時鎭火した【寫眞は猛火中に活動する消防隊】

中村〇團長 吉海線視察

【吉林】駐吉中村〇團長は二十一日午後二時より飛行機に搭乘して吉海沿線一帯の情況を視察したがその歸吉談によれば目下吉海沿線一帯は平穏にして磐石を距る西北方十里の地點[illegible]河套附近に蟠居せし毛團共産匪など悉く掃討せられて何れも四散し我が軍及び吉林軍の行動平穏を呈し住民は皆喜びて生業に勵んで居る、新綠滴る初夏と共に滿洲國王道樂土の輝きも漸く我が日滿軍の掃討に依つて遺憾なく發揮せられて居る

宋國榮匪逃走

【吉林】吉海沿線磐石[illegible]山屯驛東方東茶條溝子附近に蟠居せし宋國榮は此度わが軍の猛攻撃をうけ可成り多大の損害をうけて逃走したが目下北平方面に赴くべく頻に附近の状況を偵察してゐる模様である

吉林省の紅槍會 武聖道德會解散
日滿軍に蹂躪されて

【吉林】滿洲國軍劉東[illegible]隊は二十一日正午鮫河に歸還したが該部隊は紅槍會匪の根據を攻撃これを撃退せしめた、然るに紅槍會匪首茂山は山[illegible]より逃走するに際し左の如く別辭を述べたさ
武聖道德會の解散を宣言す此の度び日本軍の攻撃を受け多數の死傷を生じ且つ本會の地盤は全く蹂躪せられたるを以て維續する事困難となれり就ては本日を以て本會を解散す爾後諸士は團體行動を爲し業務に就くべし
と、しかし右匪茂山は變裝して松花江西岸を逃走した模様である、尚武聖道德會の潰滅に依り喜ぶものは轄內に居る松花江を航行する船舶で從來は馬一頭分の荷物に對し目二十吊（二十四錢）の通航税を徴發されて居たものである

列車に投石

【奉天】二十一日午後三時四十分頃奉山行第六列車が安奉線陳相屯姚千戸屯間に差掛かつた際同列車めがけて何者か投石したものありこのため同列車の前部より五輛目の三等客車の窓硝子が破壊されたが乘客には被害はなかつた犯人は同地附近の子供の惡戯らしく目下捜査中である

空馬車狂奔 幼兒を轢く

【奉天】彌生小學校尋常科二年生原田さし子が二十二日午前八時頃登校の際同小學校附近に來た時突然馬車夫のゐない空馬車が疾走し來りアワヤと見る間にさし子は跳ね飛ばされ肩に長さ一センチ全治十日間の裂傷を負うたので直に永井醫院に擔ぎこみ治療を加へた尚右疾走馬車は漸く取押へ奉天署に連れ來りその馬車夫を捜査中である

六十名增員 撫順縣警察隊

【撫順】撫順縣警察隊は目下隊長以下百名を以つて編成されてゐるがこれでは未だ手不足であるのでかねて增員の計畫を立てゝゐたが近く匪賊の跳梁期が來るのと縣下に又農作物の繁茂期に入るとともに警備の完璧を期するため今回六十名の隊員を新に增員することゝし警務局では省當局に經費補助方を要請した

新綠の初夏と共に 王道の風香る吉林
北山廟會に王道宣傳

【吉林】十九日夜來から降り初めた春雨はまるで五月雨の如くシトシトと降り續けて二十日夕方に迫るも尚止まず夜中になつて一層激しき降雨振りを示して新綠に喜ぶ人々の心を暗く閉ぢ込めて居たが二十一日朝になつて空はガラリと晴れ待ち兼ねた日曜日も惠まれた天候郊外へ〳〵と若葉に親む人又山である、二十一日より三日間北山廟會のお祭り二十一日は其の第一日とて晴れの日曜を樂しみに押し寄せる群衆全く北山を埋めた此の期を利用して滿洲國王道主義宣傳を行はんと計畫中であつた協和會吉林事務局では澄み渡りたる青空に新綠香ばしく味ふ此の北山において王道主義を根本とするラヂオ放送を行ひ二個所の無料宿泊所にはレコードを以て宣傳右二個所の無料宿泊所は二十一日より三日間、關帝廟及び北山の麓に設置されたるものである尚この外に民衆教育館においては同協和會主催のもとに講演を開き花火が上る天候はよし當日の北山廟祭こそ近來に無き賑やかさであつた

吉敦吉海沿線 平和に歸る

【吉林】我が中村〇團第二次剿匪隊は去る〇日行動開始以來日に進みて治安確保され向ふ處不逞の匪群を討伐依つて吉敦吉海沿線一帯は今や平穏となりて住民の歡喜深なるものあり初夏の陽さしまばゆき許りに照り亙り見渡す田園青々と春耕の勞も早若葉若芽となりて滿洲國王道の輝きと共にスク〳〵と農作物あの路此の田に漲りゆくと煙草の煙もゆるやかに流れゆく農夫の姿は近き將來の東洋の平和を物語りて和やかな姿をたゝへて居る、依つて我が掃匪軍は徹底的討伐此處に一段落を告げ各々部隊に歸隊したが今後たとへ一匪たりとも出現の曉は根絶せん迄に討伐を敢行すると語つて居る

全滿正義團 第四回の入團式
ナチス張りで擧行

【奉天電話】全滿正義團は昨年八月成立以來四回の入團式を擧行し入團者多數に達したが王道主義と相互扶助に重點を置いてゐるため期せずして滿洲人の共鳴者多く滿洲人間に確固たる地盤を築きつゝあり同團では四月中に得た約四千の新入團者に對し十八日午後一時より小河沿において第五回の宣誓式を擧行した、同日は奉天全部の團員驟武大會をも行ひ同團は從來正義大神の前に厳かな誓約をもつて入團式を行つてゐたが今回よりはドイツのナチスイタリーのファッショの儀式を擧げる總統に參列した大多數が一時に入團宣誓を行ふに改め當日は七千の現團員が一齊に正義の歌を合唱し入場式を行つた

吉林の慰靈祭

【吉林】駐吉林佛教團主催の日滿支事件に於ける皇軍將兵並に殉難官民諸氏の慰靈祭及び戰歿者の花祭りは二十一日午前十時より民會後援のもとに、小學校講堂において莊嚴且盛大に擧行せられたが中村旅團長、森岡總領事代理を初め官民多數の參列ありて會場は正に立錐の餘地なし式場內の空氣たるや實に莊嚴を極めて周圍には熱河の寫眞多數が掲げられ血湧き肉躍る同戰征を物語つて如何に我が皇軍が苦心慘澹せしかを偲ばせてゐる、午前十時過ぎより開式が行はれ諷誦文讀經など濟みてより一和尚の挨拶ありこれにて慰靈祭は一先づ一段落を告げそれより引續き花祭を行ひ讃佛偈、灑茶讀經、灑茶代表講話などで實に盛大を極めて一先づ閉式、これより先き第〇團秋山少佐その他熱河討伐の戰況講演あり盛大を極めて散會した

妻からの抗議
愛妾と共に奥地にゐる夫に 警察へ歸宅說諭願

【撫順】最近奉天から來撫東三條通りに借居してゐる原籍山口縣都濃郡富田藤本千代（三三）は二十三日撫順警察署にあて目下熱河省凌源に居る夫六郎（三五）の歸宅說諭願を出したが、それによると同人は右六郎と十年前東京で結婚、植木職を營んでゐたが不景氣で商賣が思はしくなかつたので、昭和五年末六郎は濟南の兄を頼つて同地に赴りその出資によつて天津租界で雜貨商を開き家計も心配なくなると共に六郎は當時藝者よりの山下トナ（二〇）と同棲[illegible]へは送金もして來ぬので同人は昨年五月渡津し、その後本年二月一家錦州驛前に引上げたが夫六郎は熱河省奥地に入つて一儲けすると稱して[illegible]人及び三人の子供を奉天藤浪町の友人藤本洋服店に預けて凌源に行つたが、行つたまゝで妻子にはその後何の音沙汰もなく六郎は天津で同棲してゐた前記トナを呼び寄せて[illegible]

活動を映寫中 フイルムに引火
壓死者三名を出す 鳳凰城南大街劇場で

二十二日午後七時半より鳳凰城南大街劇場で滿洲國協和會主催の活動寫眞を映寫中、同九時ごろフイルムに引火し、滿員すし詰めの觀衆は周章狼狽先を爭つて外に出たため壓死者三名、重輕傷者六名を出し一時は非常な騒ぎであつたが火災に至らなかつたのは不幸中の幸ひであつた

女教員の一行 チチハル訪問

【チチハル】軍隊慰問並に視察教育視察の全國女教員一行二十四名は文部省督學官堀口きみ子女史を團長、東京市志村第一尋常小學校長木內きやう女史を副團長として去る九日釜山上陸以來各地を視察中であつたが一行は十七日午後三時十分龍江驛着列車にて來齊、旅の疲れを休める暇なく着後直ちに〇團司令部、日本領事館を訪問歴訪の上同夜は朝日旅館、[illegible]旅館に分宿、翌十八日午後一時より二時迄松木中將主催の午餐會に、午後三時より四時迄領事官邸にてチチハル婦人會主催の茶話會に出席し同日午後六時龍江驛發列車にて離齊ハルビンに向つた

安東朝日校記念式 一日に擧行

【安東】安東朝日小學校は六月一日が創立十周年に當るので大々的に記念行事を催すこととなり目下準備中であるが、一日午前十時より記念式、同午後一時より記念學藝會、二日午前八時より記念運動會を催す計畫である

家庭

睡眠で赤ちゃんの發育狀態が判る

と申しますのはかういふ譯

「弱い赤ちゃんは眠り方が違ふ」

寝顔を見れば

「ねんねんよ、おころりよ、坊やのお守りはどこへ行つた」愛情のこもつたお母さまの子守唄のメロデイを聽いて赤ちゃんは何の不安もなくスヤスヤと眠ります。エンゼルのやうに可愛いい寝顔! その寝顔のなかに聰明なお母様ならキット吾が兒の發育の狀態を知られるに違ひありません、と申しますのは

發育の大切な

睡眠は赤ちゃんの發育上最も大切なもので、小兒の健康狀態は或る程度睡眠によつて知ることが出來るからであります。たとへば丈夫な赤ちゃんはよく眠り瞼を閉ぢ口を輕く結び、仰向に臥て、手を輕く握り、さも心地よささうに穩かに寝入るものですが、虚弱な赤ちゃんは眠つてゐながら時々妙な顔をしたり、よく寝入つたからと思ふと急に眼を覺ましたり僅かな物音に怯えて泣き出したり兎角グッスリ眠ることが少いのです。

どれ丈け眠る

生後間もない赤ちゃんは時々眼を覺ます位で一晝夜殆ど眠りつゞけます、生後一ケ月位になると授乳時間やオムツを取換へる間位は覺めるやうになり、滿一ケ年位になると一晝夜のうち十六七時間眠るのが普通で、二三歳になると夜は十時間から十二時間、晝間二三時間眠るのが常であります。

病兒の眠り方

しかし前にも申しましたやうにその睡眠の狀態をお母様はよく見窮めることが必要で、手足に一寸觸つた位で直ぐ眼を覺まして泣出すとか、眼を半開きにして眠るとかは皆病氣の徴候と見て差支ありません。腦膜炎や消化不良や肺炎になるとうつらうつらと眠りつゞけて、少しの刺戟でも直ぐ眼を開くが又直ぐ眠るといふやうな眠り方をするものであります。

寝る兒は育つ

よく若いお母さまが赤ん坊が眠りすぎると言つて心配したりする場合がありますが、眠る分にはいくら眠つても差支なく、そのために例へ授乳時間が遲れてもかまはないので、只グッスリ眠らない赤ちゃんならキットどこかに故障があるか、身體の弱いお子さんなのですから、充分ご注意が肝要なのであります。

さういふお子様には昔から有名な子育藥宇津救命丸などをお與へになることが好ましいと思ひます。この藥は赤ちゃんの胃腸と呼吸器を丈夫にすると共にカン、ムシケ、ヒキツケ、チエ熱、青便など小兒の發育と睡眠をさまたげる小兒病によく効くので定評があります。

宇津救命丸は和漢藥の粹を集めた定評ある小兒專門藥で、小兒のカン、ムシケ、青便、ヒキツケ、智慧熱、夜泣き、百日咳、ハシカ等に効くのみでなく虚弱小兒の體質を強健にする優良な保育藥です、定價は廿錢卅錢五拾錢一圓二圓三圓その他で本舗は東京市日本橋區本町一玉置合名會社有名藥店デパートにあります。

◆子供と玩具

ソヴエートロシヤでは子供達の玩具を一切取上げてしまつて、そのかはりに自動車や汽車や飛行機の實際知識を子供の時から敎へることになつて居るさうです。さうした結果が果して子供の情操敎育にどんな反響を示すかは不明ですがどんな玩具でも自由に與へられる日本の子供達も必ずしも仕合せとは言ひ切れません。お玩具の選び方はお母さまが充分注意して衞生に惡いものや子供の美しい空想を妨げる下品なものを與へないやうにしたいものです。

赤ちゃん☆訪問記

お母さまに伺ふ……育兒の要點

「滿子ちゃん、ほら、おちちゃんがお寫眞だつて笑つて頂戴ね」指をくはえて微笑んだ赤ちゃんの何とあどけない姿だらう。

本當に丸々と肥つて、頬ッぺたなんか林檎のやうに紅く、血色のいい見るからにお丈夫さうなお孃ちゃまです。明るい南向のアトリエ。お父さまは洋畫家三宅圓平氏、繪筆を投げて「滿子笑ふんだよ」とやさしい應援をなさる。

ご兩親に似てお坊ッちやまかと思はれるほどお丈夫さうなお元氣さにその秘訣を伺ふと、

「別に大して秘訣なんかありませんワ、私が忙しいものですから、放りッぱなしにしてあります、只朝起きた時乾いたタオルでマッサーヂをしてやります。

それから日光浴を忘れないやうにして居りますの、病氣ですか? まだ生れて一度もありませんわ、でも少しでも夜泣きしたり、不機嫌な時は宇津救命丸を服ますことにして居ります。

あのお藥は赤ちゃんにはとてもよく效きますので私共のやうに育兒の經驗の少ないものには大助りですワ」とお母さまのお話。

尚お母様は宇津救命丸一圓以上に添付されてゐる育兒日記が大變重寶と極力推賞されました。

優秀なコドモは若いパパ・ママの

◇……家庭に多いのはナゼ

だかご存じですか

お母さま達のご自慢は何といつても優良な赤ちゃんですが毎年色々な處で主催される赤ん坊審査から見て最近面白い結果が判明しましたからお報らせしませう。

赤ん坊の體格は年々よくなり、標準より身長も體重も胸圍もズツと大きくなつて來て居ります。これは家庭での育兒法の好いことと兩親特にお母さんの體格のよくなつたからだらうと思はれます。

又個々の家庭について見ますとほんとうに優良な赤ちゃんは舅姑と別居して若夫婦だけで暮してゐるところに多いことが判りました。これは若いパパママが新しい育兒法を大膽に實行するのと子供を欲するまゝに遊ばせて置くからだらうと專門家は言つてゐます。

老人夫婦がゐると可愛いい孫だといふので可愛がりすぎたり甘やかしすぎるので却つて弱くなるのです。長男に虚弱兒が多いのもお母さまの可愛がり過ぎの結果らしいのです。とにかく育兒法が行屆いてゐることは何といつても子供を優良にする第一の方法らしいのです たとへば小兒はよく原因不明のネツを出したり、カンやムシケ、消化不良などと大人とあまり關係のない病氣に罹り易いものですが、さうした場合若いお母さまならスグに宇津救命丸を與へることを躊躇しないでせう。

かうした只可愛がる以外に母としての優しい心使ひが赤ちゃんをどんなに強く朗らかにするか知れないと思ひます。

最近若いお母様方に大變評判になつてゐるものに宇津救命丸本舗から頒布されてゐる育兒日記があります、この日記は赤ちゃんの生れた時からいつでもつけられる日記で育兒のことなら細大洩らさず採錄されてゐます。救命丸一圓以上お求めになれば藥店から無代で差上ることになつて居ります。

目出度き御徴候

御經過御順調の皇后陛下

官民鶴首の御慶事

【東京二十四日發國通】皇后陛下には本月五日日本赤十字社愛國婦人會總會臨御前後より特に御起居に御留意遊ばされ、御日課の御運動も御輕微な御散歩程度にとゞめさせられ、昨今玉體御健かに御經過御順調に渡らせられる極めて御目出度き御樣子を拜するに至つたと漏れ承はる、此の儘にて御異状なければ九千萬國民鶴首御待ち申上げてゐた御慶事は今年末か來春早々に拜される

御攝養に努めさせ給ふ

【東京二十四日發國通】御吉兆を拜される皇后陛下には、聖上の御身の廻りの御留意、照宮樣始め三內親王殿下の御養育等種々の御配慮に殊の外御多忙に拜せられるが、この內にも御婦道の御練磨には絶えず御精進遊ばされてゐる、玉體に御異状を拜してからは去る十日の多摩御陵御參拜もお取止め遊ばされ專ら御攝養に努めさせられ、沼津御用邸に御滯在中の皇太后陛下の御機嫌奉伺には二十三日竹屋女官長を御差遣遊ばされた

高粱の秋を待たず匪賊の根を切る

裝甲列車內の無電裝置改善

滿鐵鐵道部 追加豫算計上

滿鐵々道部では高粱繁茂期を前にして匪賊の危害を救ふべき鐵道警備につき萬般の準備を進めつゝあり、既に線路妨害の早期發見方法等については安奉線で實驗を進めてゐるが、今年は特に匪賊跳梁以前にすべての準備を整へるべくこれが應急設備に必要なる經費として十萬圓の追加豫算を二十四日午前開催の重役會議に提出無事通過を見た、從つて鐵道部では直に機械の購入その他に取かゝるが更に各鐵道事務所の要求によつて警備經費の追加豫算を高粱繁茂期までに提出の筈で、今回の十萬圓の豫算を以て取かゝる主なる警備方法は左の諸點である

一、裝甲列車の新造

一、一般通信設備の完備

一、列車內無電裝置の改善

夏の情景 氷店營業願續出

薰風にくすぐられる鈴の音、小旗のはためき、氷店は夏の情景になくてはならぬものだ――今年の夏は博覽會が開催されるといふのでこれを當込んで氷店の營業許可願が大連署衞生係に殺到してゐる、二十四日現在では出願二百件を突破しこの分なれば五百件以上に達するだらうと係官はいつてゐるが博覽會で他國人が多數入り込んで來る關係から流行病の發生が憂ひられてをり氷店など公衆衞生に深い關係あるものはその許可に當り特に嚴重な取締が行はれてゐる

初夏麗粧

煙突男は泥棒 申譯の自殺か

海のギャング

名は優し『和順』號

山東沖で邦船襲はる

出漁中海賊船の襲撃を受けた市內紀伊町廿九田中矩一氏所有第一桂丸(船長山下嘉一氏噸數四十三噸)同第二桂丸(船長山元文太郎氏噸數四十七噸)の兩船は共に船長を海賊船和順號に

人質 として奪はれ無念の齒咬みをなしつゝ第一桂丸は廿四日午前一時頃、第二桂丸は同午前九時頃旅順に入港、更に兩船は大連に向つたが、第一は午前中に第二は午後二時頃ロシア町に繫留された、第二桂丸機關長…本秀吉氏は直に海務局に出頭當時の事情を報告するところあつた…廿三日午前七時頃山…の北々東三十浬沖に…つき揚網作業中陸地…船和順と云ふのが接…つゝき二名許がそれ…一發ズドンと放ち停…ル拳銃を突きつけ…長を拉去し續いて第…下船長を

本船に 移し共に龍口に行くべく要求されたそのひまに第一桂丸は殘餘の乘組員によつて操縱され無事龍口方面に姿をかくしたのだ一方海賊等は約二三十名それ〴〵武器をもつて我々第二桂丸を威嚇しながら約四五十分引きずり廻すうち戎克を發見したのでそれも拿捕、更に本船は和順に連行せよと命ぜられるのでやむなくついて行くとまたも途中戎克を拿捕し行く先々で獲物を奪つてさながら

阿修羅 の如く海上を荒し廻りつゝあつたが午後の三時頃沖合に黑煙が見えたので急に船內が騷がしくなり第一桂丸の山下船長はそこから更に戎克に移さ

泣かぬ 涙の妻あはれ 山元船長留守宅

ロシア町西森ドック事務所裏手に第二桂丸船長山元文太郎氏(三九)宅を訪へば悲報を齎して駈けつけた同船水夫田中氏を囲み、七十餘…

…でせうが萬一をお祈りするばかりです、虫が知らせるといふのでせうか昨日から頭が變に痛んでゐましたし昨夜なぞよく眠むれませんでした、そしてこの子まで時々眼を覺しては「お父ちやんは?」と何時になく淋しがつてゐましたが……

頑張り船長 船員感銘を語る

船乘りを良人に持てば 氣丈な桂丸船長の妻

海賊船 日鮮人船員拉致さる

成層圏

神佛を試す男

大阪城趾を開實

早くも變狩

富士山清流法

櫻川に句碑

ご自慢の鼻高々とお腹の中を見せます

松竹の滿洲ロケ 「東洋の母」製作

遞飛行機で歸京したが、右は讓て松竹キネマが日本映畫界空前の超特作品として南は南洋から、北は興安嶺、蒙古に及ぶ廣範圍のロケーションを敢行して製作すると發表したオール・トーキー「東洋の母」の滿洲ロケーションの準備打合せのためで、關東軍の後援を得て愈々滿洲に進出して大々的ロケーションを行ふことに決定し今月末か來月早々に蒲田の清水宏監督が蒲田及び下加茂のスターを網羅した大ロケ隊を組織して大擧來滿すべく極秘裡に着々と計畫を進め滿洲各關係方面に諒解を求めつゝあり、近く正式に東京本社にて發表されるものと見られてゐる

伊萬里商業生の歡迎會

佐賀縣立伊萬里商業學校鮮滿見學旅行團六十二名が二十六日北方から來連し旅大の見學を終へ二十八日出帆のうらる丸で出發歸國するので伊萬里出身有志と在連同窓生聯合二十七日午後六時から市內愛宕町聚仙樓で歡迎會を催すこととなつた、同校の生徒は伊萬里を中心に西松浦郡、杵島郡及び佐世保、平戶方面を網羅して居るので同地方の有志にして歡迎會に出席希望者は市內若狹町德義洋行(電話三〇七一番)まで申込まれたいと

關東軍へ慰問金を

市內連鎖街常盤町通り丸二果物店北野貞四郎氏は關東軍へ百圓を慰問金として送つた

ラッキーボール大會

本社後援、玉澤運動具店主催の第一回ラッキー・ボール大會の二十三日戰績左の如し

▲郵便局小包係3―2モグラ倶樂部

▲豐年製油6―2Z倶樂部

けふのスポーツ

▲本社後援玉澤運動具店主催の第一回ラッキーボール軟式野球大會伏見臺常盤兩小學校球場で

本社見學

南滿中學堂生徒四十四名は深澤教諭引率の下に廿四日午前本社を見學した

安樂椅子

日本婦人相愛會々長
女性の時代社長
山根菊子女史講演會
演題 新滿洲國と婦人の使命
五月廿五日午後零時廿分於協和會館
來聽歡迎
主催 滿鐵地方課
後援 滿洲日報社

飈風圏内（10）

畑耕一作　山田書作畫

焦げた心臟（二）

他の學生達も、續いて立った。一齊に頭をさげた。

「御馳走はできないわ。ほんのありあはせで我慢して頂くのよ。今日は朝っからゴタ〳〵して、わたしはじめて食堂に入るのよ。お稲もお咲も、わたしと同じに忙しかったから、お臺所の用意など、できる譯はないのよ」

燦然と笑ひながら、夫人は椅子に就いた。

「いや、僕達はお見舞にあがったのです。御馳走になることは、この場合御辭退しやう、お見舞だけ申しあげて歸らうといってゐたのでした。長居は御迷惑にちがひないから……」

脊の高い、度の強い半月形眼鏡をかけた、一番年嵩らしい學生が立ちあがった。

「それは構はないのよ。わたし、今夜は賑やかなお話相手がほしかったの。だから、あなた方だけは殘ってゐて頂くやうにって女中にいひつけましたの」

「新聞で讀んで驚いたのでした。お互に學校へ電話をかけ合って、一緒に揃ってお伺ひすることにしたのでした」

その隣に席を占めた、顔色の白い、いかにも身だしなみを心得てゐる風の學生が、首を振った。

「新聞へ出されては困ると思って警察の方によくお願ひして置いたんだけれど、さう〳〵あんなに大仰に書き立てられて。ほゝゝ」

「いや、この事件が漏れないっていふことはありません。なにしろ夫人さんは世間の話題になってゐる方です。その方の遭難……」

他の側に、小賢しげに肱をついてゐた學生は、剽輕の調子で頭を突き出した。

「嫌だわ。わたし、世間の話題になるほどの女じやありませんわ。わたしのことが話題になるんでせう？まったく世間は煩さいって嘿ふのよ。昔からわたしなんかを、いろんな婦人雜誌が書き立てる……以前の級友の中には、わたしが、さも〳〵自己吹聽をやってゐるやうに惡口いってゐる人があるのよ。ほんさうに臆ってしまふ。それに、また今度の事件でせう？……舟津さんは遭難といふけれど、奪られたものはちゃんとわたしの手に戻ったのです。遭難はおかしい位だわ」

さ、舟津の隣に胸を張ってゐる小肥りな、あから顔の學生は、

「いや、御遭難です。それは物質的被害の如何にかゝはらない。しかも、その強盗といふのは、あの「エロウ・ヘッド」（黄冠鳥）だっていふぢやありませんか？だとすれば、これは事件です。大きな事件です。——ねえ楠井君、さうだと思はないか？」

「うむさうだ。たしかに事件だ」

さ、例の脊の高い學生はうなづいた。

「——「黄冠鳥」だけに恐ろしい。あいつにねらはれたら、どんなに嚴重な金庫でも問題にならないっていふ。さうした兇賊が夫人さんを襲ったさすれば、事件も事件、大きな事件だ」

「しかし、奪った物を返して來るなんて、ちょっと變だわ。「黄冠鳥」の遣り口に、今までそんな例は聞かなかった。一體、どうしたんだらう？」

顔色の白い學生は、氣取ったやうに、絹手巾で口のあたりを拭った。

「さうだ。宇野君のいふとほり、僕はこの一點を不思議と思ってゐる。——新聞では、鰐、臨檢の警官が引きあげたあと、夫人さんに奇怪な電話がかゝったと書いてあったが……夫人さん、あれは事實なんですか？」

さ、小肥りな學生は訊いた。

「えゝ、それはほんさうなのよ。まったくわたし、譯がわからないわ。野々垣さんは、やがては司法官になる方なんだから、かうしたことになにか御意見があるでせう？」

夫人は笑った。

柳壇

「滿洲熱」　編輯部選

座談會滿洲歸りが貴賓客　開原　森　萬壽郎
凱旋兵安兵衛はご斷つたさいひ　大連　甲斐滿四志
明日を待つ滿洲熱の酒の味　
滿洲熱馬賊の話を聞きに來る
ルンペンに滿洲熱の昇る春　大連　鈴木　博
計畫の滿洲熱も今は夢　大連　行本　空默
郵便局滿洲熱を持てあまし　大連　山崎　利光
駈落は滿洲熱の船へ乗り　大連　小熊　笑可
花嫁は滿洲熱を怖く聞き
村會はテンポ視察を巻いてゐる

大連 JQAK　五月廿五日

▲午前六時ラヂオ體操第二
▲午前六時三十分同第一
▲午前十一時相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）
▲午後零時十分相場（特産、錢鈔株式、各地相場、公設市場値段）ニュース
▲午後三時三十分相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）ニュース
▲午後六時ニュース
▲支那語講座（六時三十分）「初等科テキスト第五課」滿鐵學務課秩父固太郎
（以下内地中繼）「講演の夕」
▲海の獵奇（七時）（一）海難物語井關貢（二）航海奇譚須川邦彦
▲管絃樂（七時五十分大阪より）（一）交響樂作品四十番ト短調モツアルト作曲第一樂章モルトアレグロ、第二樂章アンダンテ第三樂章メヌエット・アレグレツト、第四樂章フイナーレ・アレグロ・アッサイ（二）支那組曲中よりワアッシリエンコ作曲（イ）春の夕（ロ）陽氣な踊、大阪放送交響樂團指揮山田耕作（以下大連放送局より）八時三十一分
▲職業紹介事項
▲ニュース
▲氣象通報

第廿一回　滿日特選碁戰

先　長谷川章（五段）
　　中村勇太郎（三段）

●六一カの十四　○六二カの十三
●六三ヨの十五　○六四ワの十四
●六五タの十四　○六六カの十五
●六七タの十三　○六八ワの十六
●六九カの十七　○七〇ワの十七
●七一チの十五　○七二ワの十五
●七三カの十八　○七四トの十七
●七五トの十八　○七六への十七
●七七テの十八　○七八ルの十七
●七九ルの十八　○八〇レの十二

—【4】—

對局者の感想

黒曰く　六十三は六十四にのびて居るのでした、六十五、六十七は勢です七十三を白から締められるのがいやだったのですが白八十が如何にも好點でした（ソの十二）へ打つ時がなかったものか

白曰く　八十と手が廻っては、この變化は有利だと思ふ

8—5A

満洲日報
五月廿四日發行
發行人 鈴木昇　編輯人 橋本喜代治　印刷人 本村武盛
大連市東公園町卅一番地　發行所 株式會社滿洲日報社

公使團の勸告を容れ何應欽の態度轉向か
北平の不安著しく緩和

【北平にて風間特派員二十四日發電】何應欽は部下が全く疲弊して戰意を喪ひ、總崩れとなつた結果、遂に北平公使團の勸告を容れ、態度を急變し對日平和に轉向したので邦人は一時引揚げを中止し北平の不安は著しく緩和されるに至つた

【北京特電二十四日發】北平の支那軍は何應欽の命令により全線に撤退しつゝあり

北平城外に敵の主力

【北平にて風間特派員二十四日發】我軍の密雲、通州攻撃の一戰を最後として頑迷な支那軍鷹懲の聖戰は愈々最後に近づき、何應欽その他軍事當局は極度に狼狽し、中央軍の主力はなほ城外を包圍的に陣地をさり待警してゐるが、既に戰意を失つて士氣沮喪してゐる、北支の大勢は峠を越したものと見て差支へなく平穩となりつゝあり

白河右岸に據つて支那軍決戰か
皇軍敵を完全に包圍

【新京電話】西部隊は北平北方地區順義、懷柔の線における支那軍の堅固なる陣地の主要地點である懷柔西方高地に對し猛攻を加へ二十三日午前これを奪取し懷柔を陷れたが、これにより敵の該陣地は殆ど威力を失墜してしまひ、西部隊の前後の作戰に對して極めて有利なる大勢となつた、一方坂本部隊は通州の東方二里にある燕郊鎭から香河、寶坻、豐臺の線に進出して完全に北平、天津の線、所謂平津地方を包圍した、しかしてその主力はこの線の後方近くに集結して命令一下直に行動を起し得るやうな能動的な姿勢にあり、これに對して支那軍は數次の戰鬪に致命的の打撃を蒙つてゐるが、なほ一部を依然として北平北方地區に止めてわが西部隊に對し對峙してゐるが、大部分は通州以南から白河に沿ふ右岸地區に退却し最後の決戰を目論んでゐる

敵軍中を突破して我增援隊北平到着

【北平にて風間特派員廿四日發】天津駐屯軍より派遣された宮崎少佐指揮の增援隊は二十三日午後零時十三分着列車で官民多數の歡迎裡に北平に到着、停車場より兵營に至る沿道はわが北平駐屯軍によつて警戒され增援隊は堂々と步兵隊營舍に入つた、宮崎指揮官は語る

天津を朝出發し途中楊村、廊坊驛では敗殘兵が雪崩れを打つてゐるのを見たが我軍用車はそれを押し除けて來た、士氣沮喪せる支那兵はたゞ沿線に群つて眺めてゐるばかりで何等の危險もなかつた、我々は在北平居留民の保護にこれから當るわけである

北平附近略圖

北支將領會議

【北平二十四日發國通】何應欽は二十三日夜七時于學忠、鮑毓麟以下各將領を招集緊急時局に就いて重要協議を爲したが會議は今朝に及ぶも尚續けられてゐる

國民政府の重要會議

【南京二十四日發國通】國民政府では本日汪精衞、羅文幹その他要人の重要會議を開き河北の時局につき協議した

【南京二十三日發國通】南京政府では二十三日午後中央政治會議を開催、汪精衞以下各部長參加、平津安全問題について必要の場合には各關係國に日本の侵略的野心についての聲明を發すべしと決定した

長辛店に陣地構築
八十八師北上

【北平廿四日發國通】中央軍第八十八師の殘部は河南鄭州より北上二十三日長辛店に到着した、同軍は主力部隊として後退兵を整理督戰し同地に強力なる防禦陣地を構築しつゝある

永定門內外に地雷を埋設

【北平二十四日發國通】北平市內にある支那軍は天壇に在る八十三師と馮城一帶の八十七師と五十五師で永定門內外に六十ケ所地雷を埋設して北平における最後の一戰に備へてゐる

學業を續けよ
各大學に通知

【北平二十四日發國通】時局の險惡なるにつれ當地各大學では學生教授とも學校を離れて避難準備に忙しく八分通りは姿を見せぬ有樣である、事態に鑑み國民政府教育部長王世杰は二十三日北平天津の學校當事者に命じ日常の如く學業を續けるやう命じた

北支狀況を駐日佛大使質問

【東京二十四日發國通】駐日佛大使マルテル氏は二十三日午後五時外務省に內田外相を訪ひ、我軍の北支問題に關し情報によれば日本軍は北平に進入せんとしつゝありといふが事實なりや、又日本政府は此上事態の擴大に對し何等防止的措置を執らざるやとの質問を提起し種々事情の說明を求めたので內田外相は

一、日本軍は徒らに北平進入を企圖するものにあらず、飽迄自衞且つ治安的の行爲で支那側で挑戰及び抗日行爲を止め誠意を示せば我軍事行動も停止さるべきものである

一、事件不擴大は日本政府當初よりの方針であつて、この點については終始努力してゐる、今回もこの方針は何等變更されてゐない、しかしこは支那側の不法なる攻擊挑戰乃至治安攪亂行爲をその儘看過することを意味するものではない、尙北支の事態は數日を出ず靜謐に歸するものと期待してゐる

旨を詳述して五時半會見を終つた

傅作義軍大敗

【天津二十四日發國通】二十三日拂曉我軍は平谷街道の傅作義軍に對し猛烈な攻擊を加へ敵は衞長數名、連排長數十名、兵千餘名戰死し、紅萬字會の汽車五輛を以て死體は續々北平に送られてゐる

松室大佐の消息不明
搭乘機不時着陸

【新京電話】承德特務機關長松室孝良騎兵大佐は某重大任務を帶びて去る廿一日承德から白川軍曹の操縱する飛行機に同乘、某方面に向ひ途中機體に故障を生じたため哈喇溝(圍場西方約十五里)附近に不時着したが、右地方は交通々信不便なるため爾來その消息杳として判明しないので目下日滿兩軍協力して搜査中である

來議會乘切り決意の高橋藏相の財政計畫
廣範圍の稅制改正斷行

【東京二十四日發國通】留任した高橋藏相は明年度豫算を編成して來議會も乘切らんと決意した以上概算編成方針も來月中に決定して編成準備に着手するものと見られ而して藏相の財政計畫に對する方針は

一、廣範圍稅制改正を斷行して國稅の增收、專賣及び郵便印紙等收入の增加を圖り出來るだけ歲計の均衡を策すること

一、昭和九年度豫算編成に際しては一般的增稅計畫の立案は困難であるが、事業界を壓迫せざる如き方法によつて增稅計畫を樹つること

一、歲出については臨時財政調査を俟つて不急費目を出來るだけ整理節約すること

一、新規事業は已むを得ざるものゝ外出來る限り差控へること

一、時局匡救事業は昭和九年度においても繼續するがその程度範圍は各方面の情勢變化に應じて

一、既定計畫を縮小すること

一、滿洲事件費は別途に詮議すること

一、歲入不足は出來るだけ最少限に止めて之が補塡方法としては赤字公債の發行を認めるの外無きこと等であつて、昭和九年度豫算編成に際しては未だ根本的な財政計畫立案の時機に非ずとして居り、豫算の膨脹は成るたけ廻避する方針であるが赤字公債の整理は困難であるといふにある

圓滿解決望めず小西總長辭任か
瀧川京大教授問題

【東京二十四日發國通】本日の小西京大總長と鳩山文相の會見は圓滿に終ることは思はれず、小西總長は瀧川教授の辭表提出に關する文部省の要求を拒絕すると共に、總長自身も辭表を提出するものと見られてゐる、一方文部省は直に瀧川教授の身分を分限委員會に附すことになつてゐるが、赤化教授に對する彈壓は內閣自身の支持するところなるを以て委員會も卽決を以て瀧川教授の處分を決定するものと見られてゐる

現業主任會議

滿鐵々道部現業主任者會議第二日は二十四日午前八時三十分から社員俱樂部で開催された、約六十名の主要驛區長、同事務所長および本部側から村上理事、羽田部長、清水次長以下各鐵道部課長、土肥總務部人事課長等出席、會議は運轉關係の問題を討議して議題を了し、次いで鐵道部人事當局から現業代表に對し滿鐵々道部現業員の補充計畫を說明して鐵道省員採用の止むを得なかつた事情に就いて了解を求め更に現業員登格および定員增加方針について逐一說明するところあり、これに對し各現業代表から鐵道部人事當局および總務部人事課に對し現業員の登格と定員增加の必要について一時間餘に亘つて力說し本部側また現業員の希望を諒として午後零時五十分同會議を終つた

出水侍從武官

【奉天電話】侍從武官出水海軍少將は二十四日午後一時新京より飛行機で東飛行場に到着約一時間に亘つて同飛行場並に兵工廠を視察しヤマトホテルに小憩の後十一時奉天驛發安奉線にて安東に向ふ筈

うらる丸の船客

【門司特電二十四日發】二十六日大連入港豫定うらる丸の船客諸氏 八田滿鐵副總裁、杉本秘書、海軍中佐秋吉利雄、福紡社員角野久造、正隆銀行山本豐吉、鹽業芝富代二、松田繁次、篠崎嘉郎松田健作、宇山良之助、筧鉉治原口忠次郞、中谷彥太、中島時雄、後藤憲一、本莊秀一、吉村富之助、田村義郞、嘉村合名社員籾谷知治、大須賀實、河內文治郞

藏相の入閣提言を鈴木總裁拒絕
政府對政友關係複雜

【東京二十四日發國通】二十二日高橋藏相私邸に行はれた高橋藏相と鈴木總裁の會見において、藏相より或種の重大提議をなし鈴木總裁が斷乎之を拒絕せるは既報の通りであるが、二十三日夜に至り高橋藏相の提言內容が判明するに至つた、卽ち藏相より留任するに至つた理由を述べた後、齋藤首相から現下の難局に善處するため益々政友會の援助を望まれたから此際政府、政友間の關係を更に密接ならしむるため黨代表として特に無任所大臣として入閣して戴きたいとて暗に鈴木總裁が入閣すれば民政黨にも若槻總裁の出馬を促し茲に正式に兩黨の支持を得た內閣を形成し更生の道を講ぜんとする政府の用意あるところを述べたもので、鈴木總裁は高橋藏相の心境變化の餘りに甚だしいのに一言も無かつた模樣である、斯くて藏相の重大なる提言より更に將來紛糾の種を播くに至つたものとして俄然成行きは重視せらるゝに至つた

財政確立が急務
財界各方面の意見

【東京二十四日發國通】二十三日齋藤首相は政局安定並びに今後の政策遂行に關し聲明を發したが、右につき財界各方面の意見は大體左の如くで、結局非常時局に鑑み政府と協力未曾有の困難時代克服のためにはなほ相當の苦痛を忍んで健全なる財政經濟の確立に努力すべし、特に稅制整理と相並んで積極的の增稅も亦已むを得ざるところとなしてゐる、卽ち

一、國際經濟會議に對しては飽迄之が成功に努力すべく、世界經濟不況その頂點に達し幾多の政治的危機を釀成しつゝある今日その打開の途は只國際協調によつてのみ達成される事明かなる以上、我財界としても政府代表を後援之に一致協力して進むべきだ

一、增稅問題は愼重に考慮せねばならぬ事だから之も財政經濟の現狀から又已むを得ぬ事で只その場合國民各階層の擔稅能力をよく考慮し公正を期し社會不滿を一層激發するが如き事なき樣にすべきだ

而して現下の非常經濟を救ふ唯一の實效ある方途は國民全般の購買力特に農民の購買力を增進する事にあるのでそのためには現在の米價その他重要農產物の價額釣上げのための非常方策を講ずることも已むを得ないところだらうと見てゐるので徒らにインフレーションの掛聲ばかりでは決して實質的好轉を招來することは望まれぬものとしてゐる

首相、藏相の重大會見　高橋藏相の進退問題で國民注視の焦點となつてゐた齋藤首相と高橋藏相との重大會見は二十二日午後二時半藏相官邸において行はれた、寫眞は會見中の(向つて右)齋藤首相(左)高橋藏相

豫算編成に際し再び政局に危機

【東京二十四日發國通】高橋藏相の留任確定により政局は一先づ安定したので政府は愈々明年度豫算編成に步を進めることゝなつたが八年度の尨大な非常時財政は現在も何等財政膨脹の原因を解消せずむしろ之に拍車をかける情勢にあり九年度豫算は數字上においても未曾有の巨額に達するものと見られてゐるので、政府は租稅、專賣等の增收策を講ずる一方、豫算編成方針として恒例の如く緊急已むを得ざるものを除き新規要求を認めずとの原則を樹て歲出の增大を防止する態度に出づる筈であるが、滿洲國協力の必要、北支在留邦人保護と軍事費の膨脹は必然的に緊縮方針を一片の空文たらしむるものと思はれる、而も今後現內閣對政友會關係複雜性を加へ豫算編成の採擇に繼關となり政局の危機再び招來するものと見られてゐる

武藤元帥以下に敍位御沙汰

【東京二十四日發國通】畏き邊りでは武藤元帥以下百四十七名に對し二十四日敍位の御沙汰があつた 正三位勳一等功二級 武藤信義 敍從二位

熱河行(三)
武藤夜舟
北票所見(3)

熱河作戰における、第一線部隊の赫々たる功績の裏面には、終始默々として奮鬪せる兵站勤務の諸勇士がある。山を越え、河を渡り、兵器彈藥糧秣を滿載し、飢と寒さとに堪へ今亦呼吸もつまる樣な砂塵の中を土人形の樣になつて默々として支那馬車を監視しつゝ行く輜重兵や兵匪の來襲を警戒し行く步兵部隊の勞苦は實に涙ぐましいものである。

蛇角

◇高橋藏相、身體の續く限りはその衝に當るといふ。それまで國民の輿望が續くかどうか。

◇「俺がやめぬ代りに君入れ」と達磨さんの行動、心境は何處までも飄逸。

◇中等學校增設運動猛然と起る、子を持つ親達の熱情を見よ。

◇狹い中等學校の門に雪崩を打つ小學卒業生、こりや溢れるのが當然、其の緩和策は刻下の緊急事。

◇またしても死の誘惑、煙突男と三原山自殺を一遍に兼ねたンだから、これこそ尖端の尖端だ。

北寧鐵路修理

【天津二十四日發國通】山海關以西の北寧鐵路は我軍の手によつて破壞箇所を修理しつゝあるが、灤河鐵橋は支那兵のため破壞され居り之が應急修理には二十四日間を要するが完成の上は便宜奉山線當事者の手によつて開平迄運轉を見る筈である

上海米判事赴津

【天津廿四日發國通】上海駐在のアメリカ判事ミルトン・デイ・パアデイ氏は天津方面の裁判事務を處理するため昨日上海より當地着今朝十時より米總領事館で愈々審理を開始することゝなつた

東天紅(92)
田中純
林一三 畫
初夜(五)

五月空・煙突男現る

『アッ』といふ間に奈落の底へ轉落
百廿尺もある高い煙突から 埠頭の曲藝的戰慄

蒼い五月の空にスク〜と百二十尺の高さを有する埠頭ビルの煙突の上に突如現れた煙突男「滿洲煙突男」の第一世を氣取つたまで好かつたが「ほつさけ〜」なんて輕口を叩きされ横に手枕でもやつて暢かなところを見せようとしたが、慣れぬ商賣で腰がぐらつき一瞬、煙突の上の英雄男はアッといふ間に奈落の底へ急旋回、二十四日朝の埠頭出勤時に加へて入港船で賑つた埠頭に黒山を築かせた、しかも二十分許りですゝ取り口から引張り出して見ると煙突男ぐんにやりとしてゐるが、死にもせず、なんとすつかり「すゝ男」に一變してゐたなど——愉快な話しではある……【寫眞は煙突と煙突男】

水を掛けられて 息を吹き返す
いふことに「だらしがねえなあ」

二十四日午前八時頃埠頭の木村監視係が屋上を巡回中ヒヨイと見ると煙突の上に

背廣 の長身男がつつ立つて何事かわめいてゐる、驚いた木村監視は「危ないから降りろ」と注意をすると「やかましい、ほつさけ、ほつさけ」なんて輕口を叩くので已むなく支那人に煙突に昇つて行つて降りる事を強要さしたところ物凄い見幕で怒鳴りつけるので直に水上署に急報、同署より西辻司法主任以下が駈けつけたとたんにどうした彈みか件の煙突男、煙突上の手枕が外れて一直線百二十尺の煙突の中にまるで吸ひ込まれるやうに轉落した、さあ大變と云ふので

一同 は煤取口に駈つけ引出して見る、流石の煙突男二尺も積んだ煤の中にしばらくは人事不省の形だつたが、ザアと掛けられた水に息をフッと吹き返した、最初吐いた言葉が振つてゐる「だらしがねえなあ」直に保護室にかつぎ込み海務局の菊地囑託醫に診斷させると「大丈夫」一寸背中と左足の足のうらに傷いてゐる位、しばらく横にさせて風呂に入れるとすつかり好い男になつた、ポッポッと後悔したか「濟まん〜」を連發してゐる、取敢ず同署では毛布を引かけて休息させた、煙突に上る迄埠頭の辺をウロついてゐたものだが

八時 頃上つて二十分位經つて引出されたのが九時前、煙突男ならぬすゝ男、何處の誰ともいつかな名前を云はないので取調の水上署でも手古づッてゐるがいふ事がふるつてゐる「煙突に上つたのと何か怒鳴つてゐたのとスウーと落ちて行くのを知つてゐるだけだ、濟まん、だがもう駄目だ、だらしがれえなあ、もし生きたらこれで俺も更生出來るだらう、誰が生きてなんか護ッ居りたかあれえや」自分ながら百二十尺の高所から落ちたのに息のあつた事を不思議がつてゐるしかし物腰態度から見ると

煙突 に上るまでそして落ちるまで何か深い事情が伏在するらしい

インテリ青年
社會苦にさいなまれ 業をにやし[illegible]揚句

煙突男、實を割つて見れば氣の毒な世相のさいなみに遭つてゐるインテリ

青年 である、水上署栗原保安主任の取調べに對し語るところによると同人は秋田縣由利郡平澤町生れ田中茂(三)で盛北一中を卒業更に明大豫科も了り東京高等工學校を中途退學、一日郷里盛北に歸つたが、同地において榮職にある父との折合がつかず更に滿蒙熱に煽られたので三百圓近くの金をもつて去月十六日大連に渡來したものである

その後或ひは熱河と日本を結ぶ貿易商を夢みたり、さきに來滿した三井貴族院議員が父の知り合ひを幸ひ

海關 に就職運動をやつたがいづれも砂上の樓閣のやうに足もとからズル〜崩れて行くのに業をにやしてか加へて寄食先の知人宅より寫眞機と着物を持ち出しこれを金に換へて遊興に費したが不圖氣がつくと共に前非を悔い折柄の自殺流行もて死ぬ氣になり昨夜遲くまで山縣通りにて支那酒を煽りフラ〜してゐたもので本人が語るところによると

死樣 が見られたくないので多分煙突の中では炎々と火が燃えてゐると思つて飛び降りたんだ、スウーと落ちて行くのとススの様なものが顔にサッと掛つたのを知つてゐる、助かるなんて奇蹟だ

驚きました 木村理事談

田中の寄宿先は市內櫻町四八、海務局理事木村定身氏宅であるがこの報をもたらすと木村理事は吃驚して語る

驚きましたね、少しも知りません、只本人は本月十日頃ヒヨッコリみすぼらしい風で來ましたが親父さんとの文通もしてゐる關係で、では自分の宅に居つて見たまへ、といふ事になつたんです、ところが一週間許前突然居なくなつたので實は心あたりを探してゐたんです、こんだ事をしましたね、盛北の方にも知らさないわけにいかないでせう

新京の火事

【新京電話】二十四日午前十一時二十分新京東二條通り六十一番地大山材木店から發火同所來から吹き荒れる南風に煽られ猛火は同家全部を包み更に裏に山積されてあつた建築材料の材木に延燒した火焔は天に沖してゐるが二十四日は午前八時からの斷水で全く消火栓なく消防隊も唯傍觀の外なく、かくて新京は頻發する火災に極度に不安に襲はれ人心恟々としてゐるなほ二十二日火災を發した富士町品川洋行跡の燒け殘りは水不足からそのまゝ放置されてゐたが二十四日午前十時半ころ強風に煽られ殘り火が燃え上らんとしたところを發見早くも大事にいたらず消し止めた

中學校增設せよ
市內各小學校の保護者會代表 積極的に運動開始

急激に膨脹する中等學校志望者、これに伴ふ激しい競爭は伸び行く若木の芽をつむにも等しく、いたいけない童心に鞭打つの試驗地獄を

現出 し可愛い子を持つ親の惱みとして中等學校を增設せよとの要望は今や必然的な叫びとなり、保護者會は決然としてこの實行運動に邁進しつゝある、この保護者會の熱烈な要望はこの際是非とも中等學校を增設しなければと漸次各小學校の保護者會は歩み寄り、遂に市內各小學校十五校の保護者會代表が十九日夜常盤小學校で保護者聯合協議大會を開催したところ、保護者の中には斯くの如く必然的なものであるにも拘らず保護者會の動きは寧ろ遲く手緩しとの強硬な意見を吐くものもあつた、協議の

結果 保護者の中等學校增設の理由として左の三項を擧げ

一、連年小學校卒業者は增加しつゝある、昭和六年九二四名、昭和七年一、〇八七名、昭和八年一、一九三名と增加の一方であり、昭和八年度の如きは志望者の五分の一が入學を許されたるに過ぎない、然かも早苗小學校は豫備校の如き狀態となつて居り本年の如きは早苗小學校は五二九名の入學者あり、昭和七年度の三一三名に比して約二倍といふ激增であり、翌年更に早苗より中等學校の試驗に應募するのである、加ふるに滿洲事變以來在滿邦人の數も急激に增加しつゝあり、隨つて兒童の增加することは當然である

一、大連には知識階級も多く餘裕ある生活をなしてゐる者が多い關係上內地に比較してより以上中等學校志望者の多いこと

一、中等學校の種類は何んでもよいが、一般の意見として先づ中學校のこと

明年度より增設を實現するやう運動することに協議一決し代表者として聖德小學校保護者會代表岩井勝六氏、常盤小學校保護者會代表辻慶太郎氏、春日小學校保護者會代表松村氏、朝日小學校保護者會代表宮谷公雄、嶺前小學校保護者會代表赤塚彌太郎の五氏を選んで

委員 となし實際運動に當ることゝなつた、五委員は二十一日關東廳に日下內務、西山財務兩局長並びに田邊學務課長を訪問の上熱烈な保護者の要望と打合事項を述べて中等學校增設方を願つたところこれに對し田邊學務課長は目下鋭意調査中のことであり增設の必要は充分認めてゐるが、たゞ豫算財源の關係もあり、考慮してゐる次第である

との意を洩し兩局長も同樣の意見であつた、二十三日午後七時より再び常盤小學校に十五校保護者會聯合大會を開いて五委員より報告をなすところあつたが一層實行運動に努力することを申し合せて散會した、なほ保護者會の

意見 としては男女兩中等學校を增設するといふことは二兎を追ふの結果となるのでたゞ今のところ男子中等學校の增設に全力を盡す譯、また五年生の保護者間には差し迫つた明年のことであり別働隊となつてこの運動に當ることゝなつた

ようこそお出で
ぽつかり浮城のやうに現る『ぶえのすあいれす丸』

眞蒼な空と大きなお船、二十四日午前七時大連港外に日の丸と五色旗をメインマスト高くヒラ〜させて、ぽつかり浮城のやうな巨船が姿を現はした——商船が南米航路に豪華を誇る全長百四十呎總噸數九千六百二十六噸、時速十七浬、ぶえのすあいれす丸「一航海お目見得に」その颯爽たる雄姿だ、邦船としては大連港始まつて以來の超弩級であり、ランチで沖まで出迎へた關係一同の眼をまづ驚かした

同船は設備萬端西洋式の模倣から脫して純國產式なのを自慢として居り船室の隅々まで日本趣味が横溢してゐる、入港前から同船の繫留については、何分一萬噸級の

巨船 だけにさんぐ〜關係者の氣を揉ませたものだが、船は世界周航數では世界のレコードホールダーといはれてゐる、補足同船長の鮮かな操縱で見事八時十分ぴつたり岸壁にその巨體を横づけした、ところがさすがに、うすりい、うらる級とはちよつと桁が違ふので、埠頭現場員も面喰ひ渡橋をかけるのに相當手間取つた、同八時二十分初めの船客六百二十五名は無事上陸船車連絡も見事間に合つた、その內には團體が六つも賑やかに乘り込んで居り、移民船そのまゝに團體オンパレードの觀があつた

その顏ぶれを拾ふと、先づ風變りな所では比叡山教學部長橋爪正加藍觀澄氏、同庶務部長武藤舜應氏等天台宗の僧侶連一行四名が法服に身を包み約三週間の

豫定 で新京、ハルビン迄滿洲の宗教視察宗旨開教上の調査をなし新京へ同宗の滿洲最初の寺を建築する下準備のためとあつて、來連遼東ホテル投宿、次には浪花節の東家樂燕が一行十名を引連れ、のどのいゝ所を滿洲に披露すべく賑やかに來連、次に滿洲人の商工業者で組織された日本產業觀察團が引率者高原和一氏外十一名、五月五日朝鮮經由で內地へ渡り、各方面の產業施設を見て大いに見聞を廣くし「各地で絕大な歡迎を受けた!」と一同機嫌よく歸滿した、滿洲の酒釀造業を約二週間の豫定で見に來たと、魚崎酒造組合旅行團同本辨次氏外二十二名が

上陸 遼東ホテルに投じた、學校畑では、旅順高等公學校師範部學生男子三十名、女子十二名の滿洲人學生が鈴木先生に引率され九州から關東までの旅行を了つて歸連、佐世保商業生徒滿鮮旅行團七十名が安永峰次郎教諭に引率され新京まで行くと元氣な顏で乘込み東旅館に投宿した

補足同船長は航海中、これ等の學生達を集め多年往復してゐる南米方面の風物について約二時間話を聞かせ、學生達に感銘を與へた由である【寫眞は(上)けさ初入港のぶえのすあいれす丸(下)は同船ボーイ達の組織してゐるアマチュア・オーケストラ・バンド】

けさの團體お客さん

(上)から天台宗僧侶團、旅順高等公學校生內地視察團、佐世保商業滿鮮視察團、魚崎酒造組合旅行團、滿洲人產業視察團

濱口君負傷

大連聖德街一丁目二六九濱口日出雄君は札幌歩兵二十五聯隊に入營滿洲派遣軍となり長城以西の戰鬪に參加中であつたが、三河附近で負傷した旨二十四日朝大連市役所宛入電あつた、市役所および帝國軍人後援會では早速見舞金を贈つたが大連出身の軍人で負傷したのは濱口君が初めてである

天氣予報 廿五日

南の風(晴)一時曇

滿潮(午前十時五十五分 午後十一時)

干潮(午前四時五分 午後五時三十分)

各地溫度 廿四日午前十一時

地名	溫度	地名	溫度
大連	二三	奉天	二七
旅順	二〇	新京	二五
營口	二三	新義州	二一

けふの小洋相場(十一時) 金百圓は一三四圓丁度

家庭

交通事故
頭の疲れてゐる夕方が多い
街頭慘禍も斯んな遊びから……で、氣をつけませう

あたゝかくなつて子供たちの元氣よく嬉々として遊んでゐるのを見るのは大變嬉しいことですが戸外運動が盛んになるにつれて交通事故を起したりその他いろ〳〵な怪我をする子供たちの増加するのは寒心に堪へません、見通しの利かぬ

曲り道 などでは自動車やオートバイなどもスピードをおさすことになつてはゐますが中にはこれを遵守しないものもありますし、こんな所でふいに横合から飛出したりしてよく轢かれたり衝突したりするのです、坂道を自轉車や三輪車で驅下りて他の車にぶつかつて大怪我をしたり命を失つたりする子供も決して珍しくありません、かういふ危險なところで決して乘らないこと、なほ車道で遊ぶのは間違ひのもとですから遊ぶ場所があれば安全な場所で、無ければ歩道で遊ばせることにしたら安全です、もつとも人通りの多い所で

子供に うろ〳〵されては通行妨害になりますからその邊は親の方に氣をつけて頂きたいものです、このごろ子供の野球が大變盛んですが道路のすぐそば等でやるのは大變危險です道路にころげたボールを追つかけて前後の危險などまるで顧慮しないで自動車や馬車に轢かれるのは遊びに夢中になる少年時代によくあることでこれはこんな危險な場所でやらないに限ります、交通事故ではありませんが昨今アパートの階段から

ころげ落ちたりして

大怪我 をする子供が急に殖えたさうです、例年の交通事故の統計を見ましても午前中の事故は非常に尠くその損害や傷も割合に輕いのに午後特に夕方が最も事故が多いのです、これは親のうちは誰もあたまの動きが鋭敏で注意力も旺盛ですが夕方にもなると一般の注意が散漫になつて來るのに運轉する者の側も疲れて氣がゆるむため若し通行する人か、運轉する者かどちらか一方注意がゆき屆けば滅多に交通事故を起すやうなことはないのです、ですから夕方になつて子供が疲れたならば更危險な場所で遊ばせないやうにせねばなりません、夕方は殊に小さい三つ四つ位のお子たちの怪我が多いときゝますがこれは

ふだん はお母さんの看視が行きとゞいてゐるのに夕方はどこの家でも忙しいのでついひとり遊びをさせる結果だらうと思ひます、怪我さいふものはほんの一寸した不注意から起るものですからお母さん方はよく注意して頂きたいと思ひます（大連警察署廣石保安主任談）

子持つ親への警告板【B】
お誕生位までに多い今の病氣・乳兒脚氣
顏色蒼白となつて夜泣きする

乳 兒脚氣は春から夏にかけて生後一ケ月からお誕生位迄の乳兒、殊に二、三、四ケ月位の乳兒に最も多い病氣です、子供がこの病氣に罹つた場合には、その母親は既に自分自身では一寸氣づかぬ程度の脚氣に罹つてゐるのですがうつかりしてゐると何時までも知らずにゐて、可成り重くなつて初めて氣付くといふことはよくありがちの事です

こ の病氣は母親の自覺症狀がないから輕いとか、母親の足が痲痺する樣にひどいから從つて子供も重いといふことはなく、却て母親の輕微な場合に子供が重かつたり反對になる事がよくあり勝です、生後間もない兒が吐乳し青い便を出すから脚氣でないかと心配して來られる母親もありますが、乳兒は生後四週間經過しないと乳兒脚氣には罹るものでないのですこれには衝心型と腦症型の二種があつて、前者は生後一ケ月から七ケ月の乳兒に多く、後者は七ケ月からお誕生位までの乳兒に多いのです、この病氣はヴイタミンBの缺乏によつて生ずる病氣で、ヴイタミンBが補はれゝば勿論治…です、衝心型の症狀としては先づ顏色蒼白となり、呼吸が早く必ず夜泣きをし、便は色惡く…でブツ〳〵があります

そ してお乳を吐いたり…がかれ胸苦しくなつて來ます…が惡かつたり吐乳することは…消化不良の場合にもある事で…だけでは脚氣と確定できませ…顏色蒼白と夜泣きだけは必ず…病氣につきものですから母親…意さへ怠らねば手後れする事…りません

治 療法としては昔は母…早速中止して人工榮養にうつ…ゐたのですが、これは急に食…變化するために榮養不良にな…か、原因は判明しませんが却…い結果に終つてゐる事が…

ミツタン・トボンコ
セイソウノマキ
橋本清史作並繪（58）

アヤシイヲトコノ　ジドウシヤハ　ハシリダシタ。　ニガシテ　ナルモノカ。

ミツタン　ハ　ウシロ　ノ　タイヤ　ヘ　トビノリマシタ。　ドコマデ　イクノヤラ。

香りたかい
南國の果物
買ふこときには斯んなにして

昨年の秋あたりから臺灣の果物業者が著しく滿洲へ手をのばして來…

…ほのかな芳香のあるものが上等です
▲パパイア（木瓜）は一種變な匂ひがありますが食べ馴れるとこの匂ひが一種の魅惑です、幾分長めの圓つこい、肌のなめらかで恰好がよく、色は豐かな黄色のなり口に幾分青味を帶びた位のが新鮮、さはつてぶく〳〵するのは問題外です
▲マンゴーはまづ黄色で形のよい大きいもの、所々黒くなつたり皺がよつたりしたのは古い品です、やせたのは種子ばかり大きくて肉がうすいから肉のよくしまつてしかもまるつこいよくふとつたものをお選び下さい
▲西瓜も今臺灣から澤山來てゐます、形のよい大きなもの、中味は叩いて見たらわかりませう大きくても形の變てこなのは美味しくありません

パイプ椅子
籐壓倒の態

…日の事務に疲れた身體をまづ湯あみして快よくしてのんびりと椅子にもたれかゝりたくなるこのごろです、で一九三三年の盛夏用の…

夏の寵兒
冷藏庫の選び方

そろ 〳〵冷藏庫が入用になつて來ました、冷藏庫は最もよいのは固くて丈夫で狂ひの無いそして熱の傳導のにぶいオークル材（ならがし）ですが、中以下の品には鹽地材や胡桃材も用ひ…

…て誤魔化したのがありますが…も叩いて見ればすぐわかります…周圍を一枚板で作つたものは…はなか〳〵スマートですが…ても狂ひやすいから枠作りの…をおすゝめします、その枠…いものほど丈夫です、瀨戸…な隙間の無いもの、扉の…具合や合せ目の縱紗の張り…なるべくキツチリしたのを…とです、内部の食品入れの…板を用ひたのもありますが…は空氣の流通がわるく鏽に…いから、丈夫な金網の方が…うです

扉の ハンドルは…のものは便利ではありますが…わるくなりますから把手を…力を入れゝば入れるほど締…方が何時までもよく利き…

家庭顧問

畜膿症手術せずに治るか

單純なのは治るが ひどければ無理

滿日各地版

共産黨滿洲省委の恐るべきテロ陰謀

日滿重要諸機關を破壞すべき計畫の内容事前に暴露

【奉天電話】滿洲共産黨は最近活動を開始し漸次表面化するにいたり日本官憲當局は滿洲國官憲と協力し極力その内偵を進めたところ俄然彼等の恐るべきテロ陰謀が判明した、中國共産黨滿洲省委員及び各地の特務委員などは日滿軍の熱河攻擊を機會に中國國民黨政府の行動を表面的援助せんと計畫したが滿洲國成立以來多數の黨員の檢擧に人材も少くなり且つ經濟的逼迫から遂に最初の計畫は失敗に終つたがその後全力を鬪爭工作に傾注し最近中國共産黨第三インターより鬪爭資金として數千圓の補助を受けることになつたので去る二月下旬中國共産黨滿洲省委員はハルビンの傅家甸附近某所において黨擴大の協議會を極秘裡に開催し左の重要案を決議した

一、滿洲各地の重要日滿機關の破壞と游擊隊破壞隊のうちに特殊技能者を選定し新京、奉天、ハルビン、大連等に在る日滿軍要機關を第一目標として〇〇日を期し一齊に破壞する

一、ハルビン電業公司工作ハルビン電業公司内の黨員を督勵し常に機會をつくり從業員を煽動し罷業を斷行せしめ黨員中の反逆者は在哈特別游擊隊をして嚴重なる處分を斷行する

一、各特務委員に對する緊急指導員特派南滿特務委員、東滿特務委員、遼西特務委員に緊急指導員を特派し鮮支黨員中テロの工作に破壞に各特殊技能を有するものを調査し鬪爭破壞に利用すること

一、新設鐵路工作又は東西省委員直接指導の下に游擊隊活動經費中より經費を捻出し破壞と工事障碍の兩方面より直接行動をもつて妨害を斷行すること

一、反逆分子に對する注意書等の黨員として信頼してゐた中京青年滿洲省委員發行部漢黄樂は過般日本帝國主義の機關に買收されこれがため當時數名が檢擧されたので一般同志は居所を移動し警戒を一層嚴重にすること

瓦房店守備隊凱旋

【瓦房店】岫巖を中心に蟠居する兵匪討伐の壯途に上つた瓦房店守備隊岡本特務曹長以下〇〇名は三角地帶各所に轉戰赫々たる武勳を顯し五月二十三日午前四時五分着第一八列車にて華々しく凱旋した、驛頭には久保中尉與嶋特務曹長以下〇〇〇名越智地方事務所長大内警務署長各所屬長、東西區長在郷軍人、警察官、學校職員、病院職員、青年訓練、滿洲國側各局長、國境警察隊員、其他日滿官民多數出迎へた越智地方事務所長の發聲で凱旋將士の萬歲を三唱岡本特務曹長代表態々有難うと叮嚀に挨拶隊伍を整へ一ケ月振りで懷しき兵舍に向つた

市民の歡呼裡に守備隊凱旋

本溪湖驛頭の歡迎ぶり

【本溪湖】月餘に亙る三角地帶の討匪行に赫々たる偉勳を樹てた獨立守備第〇〇隊の將兵は二十二日午前十時二十分着の臨時軍用列車で輝ける凱旋の途次、本溪湖驛に約二十分休憩したが〇隊長羽山少佐（前本溪湖守備隊長）は婦人會外各種團體の盛大な接待に感謝の意を表しつゝ舊知の官民に戰鬪の經過を語る所があつた、なほ同隊に屬して出動中であつた山本、齋藤兩中尉以下〇〇名の本溪湖守備隊（桓仁出動部隊の留守隊）も同列車で市民の大歡呼裡に凱旋し三十五日振りで懷しの營舍に入つたが、敦化海林間の掃匪行軍や第一次三角地帶討伐にその豪勇を謳はれた山本中尉は全行軍里程百七十里、その間險峻を越すこと九十餘回、賊團と追つ驅けごつこをした勞苦は實に今まで體驗したことが無かつた

重傷、十三日を要し使命を果した鳩君

又戰地に可憐な美談

【大石橋】四月十一日一齊に行動を起した第二次三角地帶掃匪日滿聯合軍は山嶽幽峪の岫巖縣下に必死の努力を續けつゝあるが五月九日午前十一時頃大開溝（坎子東北方四吉）附近において我が獨歩三片山中尉の指揮する小隊は岫巖警察隊と協力し約三百の敵と正面衝突互に銃火を交へ約一時間にして敵の敗走を始むるを三道勾迄追擊せし際劉景文の率ゆる第四第五旅九勝軍に包圍的攻擊を受けた、我軍の進擊猛烈なるも敵も必死の努力を挑ひて死物狂ひに好戰した此の戰鬪に於て片山中尉は五月九日午後一時十分携行中の軍用鳩〇二二號に戰況を托し大石橋岩田大隊長に急報した、其後十日を經過しても〇二二號の行方は分らず大隊におても彼女の身の上には少なからず懸念してゐた、鳩舍班長菅原軍曹は毎日毎夕大空を仰いで愛撫した彼女の身を案じつゝあつた

五月二十一日午後三時五分頃遙か彼方の空に彼女らしき姿を認めた菅原軍曹は躍起となつて帽子を打ち振りつゝ合圖する内に鳩舍の上空を三度四度舞ひながら軍曹の肩の上に賴づける樣に留まつた、軍曹は嬉しさの餘り戰く手を差し延べて膝の上に抱きかゝゆれば愛くるしい目を閉ぢながら軍曹の掌に頭を投げた、驚きながら身體檢査を爲したら左翼の下より右翼の下にかけて貫通銃創を受けて居るではないか、軍曹は漸く近致命の重傷を受けながら途中休養しつゝ十三日も要しなほ且つ責任を果さんとして飛び續けた勇敢にして可憐なる戰友の爲め不眠不休の看護を續けてゐた、重傷ではあるが幸ひ破片であつた爲め餘病併發せざる限り生命は取り止めるらしい、菅原軍曹は

「どうぞほめてやつて下さい、人間なら十三日間の苦鬪を訴へもしませうが手當をしてやつても決して苦しがりません、死を賭しても責任を果すべく飛び歸つた功績は實に金鵄勳章に値します」

と物言はぬ戰友を抱き上げて戎衣の袖を絞つてゐた、因に此の戰鬪にて敵は遺棄死體四十三を殘したが友軍の損傷は岫巖警察隊の輕傷一艶馬一であつたといふ【寫眞は菅原軍曹に看護される殊勳の鳩第〇二二號】

奉天守備隊神社盛大に祭典執行

廿七日數々の餘興

【奉天】天照皇大神と明治大帝の二柱を祭る守備隊神社は昨年時局多端の際地鎭祭を執行し、守備隊將士の精神教育に資されつゝあるが、滿洲事變に北大營占據の第一線に突貫し不幸名譽の戰死をした新國伍長、増子上等兵、撫順古城子の戰死者上等兵池田馬作氏を始め北寧線、法庫縣、瀋海線、安東奉山線等に各地の鐵道守備中反軍と戰ひ戰死した勇士廿七名を合祀してゐるが、來る二十七日午後一時から事變前より在營してゐた兵士等が今回除隊するので茲に盛大なる祭典を擧行することになつた當日は午後一時より營庭内で奉納餘興として武道、相撲を始め房柳花街の演藝等あり一般の觀覽を許すと

中京四平街建設座談會開催

二十六日大同館にて

【四平街】滿鐵沿線の中京として將又産業交通の中樞地點としてゐる吾四平街市の躍進は今や各地注目の的となりつゝあるが、此の秋に當り一般有識者を一堂に會して四平街市の發展並に繁榮策を討議し以て將來に資すべく四平街地方事務所、大同電氣株式會社、本社支局の主催の下に來る二十六日午後四時より大同館に於て「中京、四平街建設座談會」を開催、左記條項につき種々考究することゝなつた

一、商業都市としての繁榮方法
二、工業都市としての發展方法
三、交通々信の完備策
四、特産物市場としての將來對策
五、金融市場としての聯絡發展策
六、都會としての市井開發及體裁の整備
七、其他

滿蒙拳鬪倶樂部設立

【奉天】體育獎勵と拳鬪普及の目的で内地帝國拳鬪會の後援の下に今回師範中野正夫氏が來奉し十間房滿洲取引所内に滿蒙拳鬪倶樂部を設立し目下會員募集中である

お金の浮氣

百圓紙幣二枚がカフエーに一泊

【吉林】金も春になると惱ましいものと見えカフエーに旅行して一泊したといふ珍しい事＝といふのは十九日亞細亞カフエーのホールにてグデ〳〵に醉つ拂つた百圓紙幣が二日醉ひとでも言ふのか安らかな眠りに就いて居るのを朝起きて掃除に取り掛かつた女給に發見せられ之れが男でなくて金であつたゝめ大事も惹起せず二十日領事館警察署に屆出られたが不景氣の反面にも斯うして百圓札を落して行くものもあり世は樣々だと世人の言ふのも無理からぬ事實である落し主は確か氣も狂はん許りに探し求めて居る事であらうと思つたところ案の條一露西亞人が落したものと判明ホールに一泊警察の御厄介になつた百圓札は無事に主人と我が家へ引揚げた

汽車の便所から紙幣をバラ撒く

◇用便中に落して

【奉天】十圓紙幣を列車の便所内にバラ撒く……大阪蜂谷商酒視察團員奥市本通り四丁目岡原正人（三〇）は去る二十日大連行十六列車に乘車し赴連の途中同日午後零時二十分頃蘭花屯、熊岳城間にさしかかつた際二等車の後部便所内で用便中突然封筒に入れてあつた十圓紙幣二十數枚が便所内に落ち飛んでなくなつたので同列車が熊岳城に到着と同時に驛員が現場に赴き捜査した處附近に散亂してゐる紙幣六枚（六十圓）を發見持ち歸り之を返した

王家の藥王廟祭

王家の藥王廟祭

近來にない大賑ひ

【瓦房店】瓦房店管内王家驛藥王廟は大石橋の娘々廟と二大廟として大賑ひをする樣になつた

藥王廟の傳説によると明の時代崇禎の年間に一農夫があらゆる草の根木の皮を採取して之れを藥に調劑病人に服藥せしめ諸病を療治した神農が祭つてあるので今はこの廟に參拜すれば罪惡は免れ幸福が與へられると云ふので年々信仰者が多くなつた民國五年に于宗周氏が巨資を投じて關帝殿三霄娘々殿龍王大殿の三殿を建設現在に至つたものである

同所は斷崖絶壁屹然として聳え老松枝を交へ風眺自在宛然繪卷の樣である、二十一日から二十四日まで十三回も臨時列車を運轉して客を運んだが往きも復りも運び切れず石井驛長、網野驛長、尾崎旅客主任が次ぎの列車に願ひますと聲を下げて賴むやら待ち切れずに自動車馬車で王家驛から乘降するやら大混雜二十二日瓦房店驛の賣り上げだけでも僧人六千三百餘枚二百合計七千五百の多數に上つた札賣りは一列縱隊に並べて先きの者から〳〵順序に買つたが警察官驛員は群衆の整理に汗ダク〳〵廟の山麓も芝居手品のぞき等の見物人で押し合ひへしあひ近年稀に見る大賑ひであつた

本溪湖の藥王廟會

【本溪湖】本溪湖第一の名刹である本溪湖太子河沿の藥王廟は五月二十二日その廟會（祭り）を擧行したが、縣市民の尊崇あつき同廟の祭事は例年大賑はひを呈することゝて、匪賊の憂ひもなく王道の春朗かに巡り來つた今日、實に盛大を極めた祭りであつた、この日陰暦四月二十八日は惠まれた五月晴れ、爽かな初夏の微風に送られて藥王廟から街、太鼓の音が流れ出る頃から、美しい晴着に飾られた數萬の善男善女は鐵道横の道路に人の流れをつくり、幾多の露天店と共に文字通り身動きも出來ぬ程の賑やかさとなり、久方振りのお祭りとて稀に見る盛觀を呈した

撫順郷軍分會の式順序

海軍記念日

【撫順】二十七日は第二十八回海軍記念日につき郷軍撫順分會では午後三時より永安臺中央廣場に於て次の通り祝賀會及運動競技會を催すと

一、軍艦旗掲揚式（君が代合唱）
一、勅諭奉讀
一、訓示
一、祝歌合唱
一、運動競技會（各班對抗手榴彈投擲、同端艇競漕、戰友遞送競走）
一、祝賀會

金州南山祭典準備進む

【金州】金州の南山祭典は來る二十六日正午より山上に於て遺族及各地縣官民を始め地元金州の日滿人殆ど參列の上嚴修さるゝことになつてゐるが餘日いくばくもないので地元では目下その準備に大多忙を極めてゐる、先づ正午開式午後二時式典修了後山麓相撲場に於て奉納六部相撲リーグ戰が開始される、各部とも必勝を期し猛練習を續けてゐるがこれは當日餘興の呼物として絶大な人氣を呼んでゐる、なほ相撲場附近には弓道場が設けられこゝでも弓術愛好者の奉納試合が行はれ當夜は小學校講堂を餘興場として活動寫眞舞踊等もあることになつてゐるが今の處決定に至らない

大海戰の記念講演

【安東】來る二十七日の海軍記念日に安東各學校では滿洲國海邊警察隊長村田章一大佐に請うて大海戰記念講演を催す筈である

輸組定時總會

【營口】營口輸入組合にては來る二十六日午後三時より營口公會堂に於て第五回組合員定時總會を開催する筈にて夫々案内狀を發した

長野縣慰問團

【安東】長野縣の滿洲派遣軍慰問團團長野市長丸山辨三郎氏等十九名は各地の慰問を終へての歸途二十二日午前八時五分過安奉線の途に就いた停車時間を利用して安東守備隊を訪問同縣出身者を慰問した

旅順放送

▲在米二十有七ケ年此間專心農業に從事してゐた栗屋萬兵衛氏令弟義雄氏が今回歸滿したのを幸ひ旅順農會では來る二十五日午後四時から旅順講堂に於て氏を招聘し一場の講演會を開催する事となり多數の來聽を待望する由

▲新任旅順要塞司令部副官陸軍砲兵大尉中根照氏及び前副官山口凱夫少佐は二十三日各方面を歷訪挨拶を述べた

▲興安總署督察長として滿洲國入りを爲した事務官齊藤直友氏は二十三日午前九時三十五分發列車にて警務局員多數の見送りを受け出發した

▲關東軍管理部派遣の松平動風師は二十二日午後四時から旅順衛戍病院に赴き琵琶講演の慰問を行ひ志氣を鼓舞した

各地片々

◇奉天　曩に奉天市政公署秘書王兆琛の娘關花（二〇）の拉致事件を利用して身代金一千元をせしめんとして奉天署員に逮捕された同署財務科員中濱信久（二五）は昨日強盗罪として總領事館へ送致され目下嚴重取調べ中である

◇奉天　〇〇隊では廿二日から東北大學附近に於て毎週概ね三回毎夜午後七時から午後十時まで敵飛行機を容易に發見し得る照射演習を施行、夜間上空を照射し稀に見る近代化學戰の粹な練習した

◇奉天　實業野球團の更生で二十一日午後六時から銀鈴において慰勞宴を開催したが監督中島マネジヤー高橋英夫、主將吉岡保の三氏は本社を訪問し實業團の應援方と成立の挨拶をした

◇奉天　去る二十日午後七時頃撫陽警察第三署小河沿分所管界落霞橋下參泉河に二十六、七歲の女が投身自殺したのを發見した身許等は一切不明であると

◇金州　曩に退官せる金州署警務主任米川爲藏氏の後任は當分の間佐藤保安主任が兼務し後任補充を待つて專務主任の決定を見る筈である

◇營口　遼河沿岸匪賊の討滅及び航行の安全とを期し水運利用の增加船舶輸比の殷賑を古き昔に返さんと努力懸命にある水上警察局にありては又亦民船護送もなすべく隊員に出動を命じ隊士〇〇名は廿四日早朝出發二道橋子に向つた

◇營口　奉天省立營口水産學校は今春練習船の購入と共に内部の充實はもとより諸設備等も面目一新し在校生は一百名を擁して教授九名助教授三名助手三名にて新知識の注入と實質とに奮勵努力してゐる唯校舍の位置が遼河畔又は海邊とに距離を有するため種々なる不便を感じてゐる直接監督の位置にある奉天省にてもこれを認め相當考慮せるものゝ如く早晩は海邊に移轉するものと見られてゐる

會と催し

●奉天署家族會【奉天】奉天署では家族慰安のため二十二日午後六時から同署樓上講堂に於て演藝會を開催し童話、舞踊、映畫等があり九時頃閉會した

颱風圏内 (10)

畑耕一作 山田喜作畫

焦げた心臓(二)

他の學生達も、續いて立つた。一齊に頭をさげた。

「御馳走はできないわ。ほんのありあはせで我慢して頂くのよ。今日は朝つからゴタ〱して、わたしはじめて食堂に入るのよ。お稲もお咲も、わたしと同じに忙しかつたから、お臺所の用意など、できる譯はないのよ」

燦然と笑ひながら、夫人は椅子に就いた。

「いや、僕達はお見舞にあがつたのです。御馳走になることは、この場合御辭退しやう、お見舞だけ申しあげて歸らうといつてゐたのでした。長居は御迷惑にちがひないから……」

脊の高い、度の強い半月形眼鏡をかけた、一番年嵩らしい學生が立ちあがつた。

「それは構はないのよ。わたし、今夜は賑やかなお話相手がほしかつたの。だから、あなた方だけは殘つてゐて頂くやうにつて女中にいひつけましたの」

「新聞で讀んで驚いたのでした。お互に學校へ電話をかけ合つて、一緒に揃つてお伺ひすることにしたのでした」

その時に席を占めた、顔色の白い、いかにも身だしなみを心得てゐる風の學生が、首を振つた。

「新聞へ出されては困ると思つて警察の方によくお願ひして置いたんだけれど、さう〱あんなに大仰に書き立てられて。ほゝゝ」

「いや、この事件が漏れないつていふことはありません。なにしろ夫人さんは世間の話題になつてゐる方です。その方の遭難……」

他の側に、小賢しげに肱をついてゐた學生は、剽輕の調子で頤を突き出した。

「嫌だわ。わたし、世間の話題になるほどの女じやありませんわ。わたしのどこが話題になるんでせう?まつたく世間は煩さいつて思ふのよ。普際わたしなんかを、いろんな婦人雜誌が書き立てる……以前の級友の中にはゝわたしが、さも〱自己吹聽をやつてゐるやうに惡口いつてゐる人があるのよ。ほんとうに困つてしまふ。それに、また今度の事件でせう?……舟津さんは遭難といふけれど、奪られたものはちやんとわたしの手に戻つたのです。遭難はおかしい位だわ」

と、舟津の隣に胸を張つてゐる小肥りな、あから顔の學生は、

「いや、御遭難です。それは物質的被害の如何にかゝはらない。しかも、その強盗といふのは、あの「エロウ・ヘッド」(黄冠島)だつていふぢやありませんか?だとすれば、これは事件です。大きな事件です。——ねえ楠井君、さうだと思はないか?」

「うむさうだ。たしかに事件だ」

と、例の脊の高い學生はうなづいた「——「黄冠島」だけに恐ろしい。あいつにねらはれたら、どんなに厳重な金庫でも問題にならないつていふ。さうした兇賊が夫人さんを襲つたとすれば、事件も事件、大きな事件だ」

「しかし、奪つた物を返して來るなんて、ちよつと變だね。「黄冠島」の遣り口に、今までそんな例は聞かなかつた。一體、どうしたんだらう?」

顔色の白い學生は、氣取つたやうに、絹手巾で口のあたりを拭つた。

「さうだ。宇野君のいふとほり、僕はこの一點を不思議と思つてゐる。——新聞では、朝、稲穂の警官が引きあげたあと、夫人さんに奇怪な電話がかゝつたと書いてあつたが……夫人さん、あれは事實なんですか?」

と、小肥りな學生は訊いた。

「えゝ、それはほんとうなのよ。まつたくわたし、譯がわからない。野々垣さんは、やがては司法官になる方なんだから、かうしたことになにか御意見があるでせう?」

夫人は笑つた。

柳壇

「滿洲熱」 編輯部選

座談會滿洲ばかりが貴賓客 開原 森 萬壽郎
凱旋兵安兵衛ほど斬つたといひ 大連 甲斐滿四志
明日を待つ滿洲熱の酒の味
滿洲熱馬賊の話を聞きに來る
ルンペンに滿洲熱の昇る春 大連 鈴木 博
計畫の滿洲熱も今は夢 大連 行本 空默
郵便局滿洲熱を持てあまし 大連 山崎 利光
斷落は滿洲熱の船へ乘り 大連 小熊 笑可
花嫁は滿洲熱を怖く聞き
村會はテンポ視察を巻いてゐる

大連 JQAK 五月廿五日

▲午前六時ラヂオ體操第二
▲午前六時三十分同第一
▲午前十一時相場(特産、錢鈔、株式、各地相場)
▲午後零時十分相場(特産、錢鈔、株式、各地相場、公設市場値段)ニュース
▲午後三時三十分相場(特産、錢鈔、株式、各地相場)ニュース
▲午後六時ニュース
▲支那語講座(六時三十分)「初等科テキスト第五課」滿鐵學務課秩父固太郎
(以下内地中繼「講演の夕」)
▲海の獵奇(七時)(一)海難物語 井關貢(二)航海奇譚 須川邦彦
▲管絃樂(七時五十分大阪より)(一)交響樂作品四十番ト短調モツアルト作曲第一樂章モルトアレグロ、第二樂章アンダンテ第三樂章メヌエット・アレグレット、第四樂章フイナーレ・アレグロ・アッサイ(二)支那組曲中よりワアッシリエンコ作曲(イ)春の夕(ロ)陽氣な踊、大阪放送交響樂團指揮山田耕作
(以下大連放送局より)八時三十一分
▲職業紹介事項
▲ニュース
▲氣象通報

第廿一回 滿日特選碁戰

先 長谷川章(五段) 中村勇太郎(三段)

●六一カの十四 ○六二カの十三
●六三ヨの十五 ○六四ワの十四
●六五タの十四 ○六六カの十五
●六七タの十三 ○六八ワの十六
●六九カの十七 ○七〇ワの十七
●七一チの十五 ○七二ワの十五
●七三カの十八 ○七四トの十七
●七五トの十八 ○七六への十七
●七七チの十八 ○七八ルの十七
●七九ルの十八 ○八〇レの十二

對局者の感想

黒曰く 六十三は六十四にのびて居るのでした、六十五、六十七は惡手です七十三が白から締められるのがいやだつたのですが白八十が如何にも好點でした(ツの十二)その時がなかつたものか

白曰く 八十の手が廻つてはこの變化は有利だと思ふ

—【4】—

8—5A

鄧の首級目ざし 空からの威壓

龍王廟附近に飛行場建設中 三角地帶の討匪行

【安東】奉天省の匪巣三角地帶は現在進行中の討伐が着々奏効し有力匪團は續々投降し、然らざるものは誅に伏し、たゞ殘る問題は匪魁鄧鐵梅の首級を擧げることの時間のみに過ぎないが何分同地方は險峻な山嶽地帶であるから討ち洩らされた殘匪が機を見て衆を成し再起を圖らんとするやも知れないので軍當局では最も効果的な「空からの威壓」を加ふべく目下鳳城縣龍王廟附近に飛行場を建設中であつて本月末完成の上は※※の生蕃見たいな鄧鐵梅の山匪も手も足も出ないやうになるだらうと同飛行場による空軍の威力に絶大の期待を懸けられてゐる

『白旗』で投降

有力匪首「海蛟」 最後的討伐に驚き

【安東】歸順と反滿の兩工作を併行しつゝあつた安東縣下第一の有力匪首海蛟（邵麻子）は二十一日安東守備隊の最後的討伐に怖氣を振ひいよ〳〵正式歸順を申出で二十二日白旗において椒津○隊に投降武裝を解除された

兩匪を處刑

【吉林】事變以來その名を南洋と名乘りて自ら匪首になり一方これも匪首として暴威を振ひし大龍は何れも各所に轉々として良民を苦しめ暴行掠奪を擅にしてゐたが何時しか兩名合流する事となり大勢を以て益々橫行してゐたところ時期正に冬期に入りて寒さに堪へず依つて一時匪賊を中止し春を待たんとこれより先き救國軍二十五旅副官長として南洋を改め單子臣（原籍舒蘭縣第二區西漂河街）（三〇）本名を名乘り一方大龍は副官として同時に名を龍俊川（三二）（原籍舒蘭縣第二區楊家大橋）と本名にし何喰はぬ顏で勤務中昭和七年十一月二十八日わが憲兵隊に檢擧され罪狀明白とあつて直に滿洲國側へ引渡されたが五月十九日省城所定の死刑場において儚くも四十歳、四十三歳を一期に露と消えて行つた

南口驛南方に 三百餘の匪賊

【奉天】瀋海線南口驛南方九支里瀋源縣四平街に去る二十日頭目不明の三百餘名の匪賊が來襲し同地自衞團十數名の武裝を解除し引續き滯在中なるため瀋源縣より討伐隊を急派し討伐する事となつたが同地在住邦人二名は被害なく無事であると

頗る妙を極めた 匪賊追拂策

吉林北方住民の氣轉

【吉林】これは又何んと妙案當を得た策謀——吉林を去る北方二里半の地點北甸において去る十六日夕方約四、五十名の匪賊來襲し村民に對し今夜は宿泊するから都合よく萬事依賴するといつたが同地の自警團長以下六名は目下日本軍の討匪急にして夜中不意に毎夜の如く當地に來る爲に危險であると申立てた處右匪は危險でも差支へないと承知の上宿泊したので同自警團長以下六名は同夜十二時頃コツソリ山上に昇りて不意に銃聲を轟かせた處すや〳〵と就寢中の同匪はすは日本軍の驅迫と思ひ込み鎗を棄して逃走した、よつて馬十二頭銃六挺を得てこの程吉林憲兵隊に出頭右の申告をなした、同隊でもこの策謀に感じ各自馬一頭を與へ將來も斯くの如く活動を續けるやう申し渡して歸村させた

新京未曾有の大火

損害約十數萬圓に上らん

二十二日午後零時五十分頃市內日出町四丁目二番地吉川洋行新京支店工場より失火し作業場を全燒し折柄の烈風にあふられて隣家の鐵道滿洲研究會に延燒し忽ちに同建物を全燒し火の手は益々強く隣家の德永氏方の野積せるアンペラ燒花に延燒し燃行した滿鐵及び城內消防隊の必死の消火により四時鎭火した【寫眞は鎭火中に活動する消防隊】

中村○團長 吉海線視察

【吉林】駐吉中村○團長は二十一日午後二時より飛行機に搭乘して吉海沿線一帶の情況を視察したがその歸吉談によれば目下吉海沿線一帶は平穩にして磐石を距る西北方十里の地點琥珀河套附近に蟠居せし毛團共產匪など悉く掃討せられて何れも四散し我が軍及び吉林軍の行跡平穩を呈し住民は皆喜びて生業に勵んで居る、新綠滴る初夏と共に滿洲國王道樂土の輝きも斯く我が日滿軍の掃討に依つて遺憾なく發揮せられて居る

宋國榮匪逃走

【吉林】吉海沿線磐石縣山屯驛東方東茶條溝子附近に蟠居せし宋國榮は此度わが軍の猛攻擊をうけ可成り多大の損害をうけて逃走したが目下北平方面に赴くべく頻に附近の狀況を偵察してゐる模樣である

吉林省の紅槍會 武聖道德會解散

日滿軍に蹂躙されて

【吉林】滿洲國軍劉東烈隊は二十一日正午蛟河に歸還したが該部隊は紅槍會匪の根據を攻擊これを擊退せしめた、然るに紅槍會匪首部茂山は山咀より逃走するに際し左の如く別辭を述べたと

武聖道德會の解散を宣言す此の度び日本軍の攻擊を受け多數の死傷を生じ且つ本會の地盤は全く蹂躙せられたるを以て維續する事困難となれり就ては本日を以て本會を解散す爾後諸士は隨意行動を爲し業務に就くべし

と、しかし右部茂山は變裝して松花江西岸を逃走した模樣である、尙武聖道德會の沒落に依り喜ぶものは縣內に居る松花江を航行する船舶で從來は馬一頭分の荷物に對し百二十吊（二十四錢）の通航税を徵發されて居たものである

新綠の初夏と共に 王道の風香る吉林

北山廟會に王道宣傳

【吉林】十九日夜來から降り初めた春雨はまるで五月雨の如くシトシトと降り續けて二十日夕方に迫るも尙止まず夜中になつて一層激しき降雨振を示して新綠に喜ぶ人々の心を暗く閉ち込めて居たが二十一日朝になつて空はガラリと晴れ待ち兼れた日曜日も惠まれた天候郊外へ〳〵と若葉に親む人の波又山である、二十一日より三日間北山廟會のお祭り二十一日は其の第一日さて晴れの日曜を樂しみに押し寄せる群衆全く北山を埋めた此の期を利用して滿洲國王道主義宣傳を行はんと計畫中であつた協和會吉林事務局では澄み渡りたる青空に新綠香ばしく味ふ此の北山に於て王道主義を根本とせるラヂオ放送を行ひ二個所の無料宿泊所にはレコードを以て宣傳右二個所の無料宿泊所は二十一日より三日間、關帝廟及び北山の麓に設置されたるものである尙この外に民衆敎育館に於ては同協和會主催のもとに講演を開き花火が上る天候はよし當日の北山廟祭こそ近來に無き賑やかさであつた

吉敦吉海沿線 平和に歸る

【吉林】我が中村○團第二次剿匪隊は去る○日行動開始以來日に進みて治安確保され向ふ處不逞の匪群を討伐依つて吉敦吉海沿線一帶は今や平穩となりて住民の歡喜甚深なるものあり初夏の陽ざしまばゆき許りに照り亘り見渡す田園青々と春耕の勞も早若葉若芽となりて滿洲國王道の輝きと共に繁り行く農作物あの路此の田にスパ〳〵と煙草の煙もゆるやかに流れゆく農夫の姿は近き將來の東洋の平和を物語りて和やかな笑をたゝへて居る、依つて我が掃匪軍は徹底的討伐此處に一段落を告げ各々部隊に歸隊したが今後たとへ一匪たりとも出現の曉は根絶せん迄に討伐を敢行すると語つて居る

全滿正義團 第四回の入團式

ナチス張りで擧行

【奉天電話】全滿正義團は昨年八月成立以來四回の入團式を擧行し入團者多數に達したが王道主義と相互扶助に重點を置いてゐるため期せずして滿洲人の共鳴者多く滿洲人間に確固たる地盤を築きつゝあり同團では四月中に得た約四千の新入團者に對し十八日午後一時より小河沿において第五回の宣誓式を擧行した、同日は奉天全部の團員聯帶大會をも行ひ同團は從來正義大神の前に嚴かな誓杯をもつて入團式を行つてゐたが今回よりはドイツのナチス イタリーのファッシヨの儀式を擧げる締紐を參酌し大多數が一時に入團宣誓を行ふに改め當日は七千の現團員が一齊に正義の歌を合唱し入場式を行つた

吉林の慰靈祭

【吉林】[illegible]吉林佛教團主催の日滿支事件における皇軍將兵並に殉職官民諸氏の慰靈祭及び[illegible]の花祭りは二十一日午前十時より民會後援のもとに、小學校講堂において莊嚴且盛大に擧行せられたが中村旅團長、森岡總領事代理を初め官民多數の參列ありて會場は正に立錐の餘地なし式場內の空氣たるや實に莊嚴を極めて周圍には熱河の寫眞多數が揭げられ血湧き肉躍る同戰征を物語つて如何に我が皇軍が苦心慘憺せしかを思ひ浮ばせてゐる、午前十時過ぎより隊式が行はれ讀誦文讀經など濟みてより一和尙の挨拶ありこれにて慰靈祭は一先づ一段落を告げそれより引續き花祭を行ひ讀佛偈、灑茶讚經、灑茶代表講話など實に盛大を極めて一先づ閉式、これより先き第○團將校秋山少佐その他熱河討伐の戰況講演あり盛大を極めて散會した

妻からの抗議

愛妾と共に奧地にゐる夫に 警察へ歸宅說諭願

【撫順】最近奉天から來撫東三條通りに借住居してゐる原籍山口縣都濃郡富田藤本千代（三二）は二十三日撫順警察署に出頭目下熱河省凌源に居る夫六郎（三〇）の歸宅說諭願を出したが、それによると同人は有六郎と十年前東京で結婚、植木職を營んでゐたが不況で商賣が思はしくなかつたので、昭和五年末六郎は濟南の兄を賴つて同地に赴りその出資によつて天津租界で雜貨商を開き家計も心配なくなるとゝもに六郎は當時藝者上りの山下トナ（二〇）と同棲し同人へは送金もして來ぬので同人は昨年五月濟南へ、その後本年二月一家錦州驛前に引上げたが夫六郎は熱河省敷地に入つて一儲けすると稱して、同人及び三人の子供を奉天藤浪町の友人藤本洋服店に預けて凌源に行つたが、行つたまゝで妻子にはその後何の音沙汰もなく六郎は天津で同棲してゐた前記トナを呼び寄せて飲食店を開業し妻子の苦勞をも顧みずゐるといふが、貧民救助の願出に撫順署では金二十圓を惠んで急場を凌がせてゐる

女敎員の一行 チチハル訪問

【チチハル】軍隊慰問並に鮮滿敎育視察の全國女敎員一行二十四名は文部省督學官堀口きみ子女史を團長、東京市志府第一尋常小學校長木內きやう女史を副團長として去る九日釜山上陸以來各地を視察中であつたが一行は十七日午後三時十分龍江驛着列車にて來齊、旅の疲れを休める暇なく着後直に○○團司令部、日本領事館を訪問歷訪の上同夜は朝日旅館、龍沙旅館に分宿、翌十八日午後一時より二時迄松木中將主催の午餐會に、午後三時より四時迄領事官邸にてチチハル婦人會主催の茶話會に出席し同日午後六時龍江驛發列車にて離齊ハルピンに向つた

安東朝日校 記念式

一日に擧行

【安東】安東朝日小學校は六月一日が創立十周年に當るので大々的に記念行事を催すこととなり目下準備中であるが、一日午前十時より記念式、同午後一時より記念學藝會、二日午前八時より記念運動會を催す計畫である

活動を映寫中 フイルムに引火

壓死者三名を出す 鳳凰城南大街劇場で

二十二日午後七時半より鳳凰城南大街劇場で滿洲國協和會主催の活動寫眞を映寫中、同九時ごろフイルムに引火し、滿員すし詰めの觀衆は周章狼狽先を爭つて外に出たため壓死者三名、重輕傷者六名を出し一時は非常な騷ぎであつたが火災に至らなかつたのは不幸中の幸ひであつた

六十名增員

撫順縣警察隊

【撫順】撫順縣警察隊は目下隊長以下百名を以つて編成されてゐるがこれでは未だ手不足であるのでかねて增員の計畫を立てゝゐたが尙近く農作物の繁茂期に入るとともに又匪賊の跳梁期が來るので縣下警備の完璧を期するため今回六十名の隊員を新に增員することゝし警務局では省當局に經費補助方を要請した

空馬車狂奔 幼兒を轢く

【奉天】彌生小學校尋常科二年生原田とし子が二十二日午前八時頃登校の際同小學校附近に來た時突然馬車夫のゐない空馬車が疾走し來りアワヤと見る間にとし子は跳ね飛ばされ眉間に長さ一センチ全治十日間の裂傷を負うたので直に永井醫院に擔ぎこみ治療を加へた尙右疾走馬車は漸く取押へ奉天署につれ來りその馬車夫を搜査中である

列車に投石

【奉天】二十一日午後三時四十分頃奉山行第六列車が安奉線陳相屯姚千戶屯間に差掛かつた際同列車めがけて何者か投石したものありこれがため同列車の前部より五輛目の三等寢臺の窓硝子が破壞されたが乘客には被害はなかつた犯人は同地附近の子供の惡戲らしく目下搜査中である

睡眠で赤ちゃんの發育狀態が判る

と申しますのはかういふ譯・「弱い赤ちゃんは眠り方が違ふ」

寢顔を見れば

「ねんねんよ、おころりよ、坊やのお守りはどこへ行つた」愛情のこもつたお母さまの子守唄のメロデイを聽いて赤ちゃんは何の不安もなくスヤスヤと眠ります エンゼルのやうに可愛いい寢顔！その寢顔のなかに賢明なお母様ならキット吾が兒の發育の狀態を知られるに違ひありません、と申しますのは

發育の大切な

睡眠は赤ちゃんの發育上最も大切なもので、小兒の健康狀態は或る程度睡眠によつて知ることが出來るからであります。

たとへば丈夫な赤ちゃんはよく眠險を閉ぢ口を輕く結び、仰向に臥て、手を輕く握り、さも心地よささうに穩かに寢入るものですが、虚弱な赤ちゃんは眠つてゐながら時々妙な顔をしたり、よく寢入つたからと思ふと急に眼を覺ましたり僅かな物音に怯えて泣き出したり兎角グッスリ眠ることが少いのです。

どれ丈け眠る

生後間もない赤ちゃんは時々眼を覺ます位で一晝夜殆ど眠りつづけます、生後一ヶ月位になると授乳時間やオムツを取換へる間位は覺めるやうになり、滿一ヶ年位になると一晝夜のうち十六七時間眠るのが普通で、二三歳になると夜は十時間から十二時間、晝間二三時間眠るのが常であります。

病兒の眠り方

しかし前にも申しましたやうにその睡眠の狀態をお母様はよく見極めることが必要で、手足に一寸觸つた位で直ぐ眼を覺まして泣出すとか、眼を半開きにして眠るとかは皆病氣の徵候と見て差支ありません。腦膜炎や消化不良や肺炎になるとうつらうつらと眠りつづけて、少しの刺戟でも直ぐ眼を開くが又直ぐ眠るといふやうな眠り方をするものであります。

寢る兒は育つ

よく若いお母さまが赤ん坊が眠りすぎると言つて心配したりする場合がありますが、眠る分にはいくら眠つても差支なく、そのために例へ授乳時間が遲れてもかまはないので、只グッスリ眠らない赤ちゃんならキットどこかに故障があるか、身體の弱いお子さんなのですから、充分ご注意が肝要なのであります。

さういふお子様には昔から有名な子育藥宇津救命丸などをお與へになることが好ましいと思ひます この藥は赤ちゃんの胃腸と呼吸器を丈夫にすると共にカン、ムシケ、ヒキツケ、チエ熱、青便など小兒の發育と睡眠をさまたげる小兒病によく効くので定評があります。

宇津救命丸は和漢藥の粹を集めた定評ある小兒專門藥で、小兒のカン、ムシケ、青便、ヒキツケ、智慧熱、夜泣き、百日咳、ハシカ、等に効くのみでなく虚弱小兒の體質を強健にする優良な保育藥です、定價は廿錢卅錢五拾錢一圓二圓三圓その他で本舗は東京市日本橋區本町一玉置合名會社有名藥店デパートにあります。

◆子供と玩具

ソヴエートロシヤでは子供達の玩具を一切取上げてしまつて、そのかはりに自動車や汽車や飛行機の實際知識を子供の時から敎へることになつて居るさうです。さうした結果が果して子供の情操敎育にどんな反響を示すかは不明ですがどんな玩具でも自由に與へられる日本の子供達も必ずしも仕合せとは言ひ切れません。お玩具の選び方はお母さまが充分注意して衞生に惡いものや子供の美しい空想を妨げる下品なものを與へないやうにしたいものです。

赤ちゃん☆訪問記

お母さまに伺ふ……育兒の要點

「[illegible]子ちゃん、ほら、おぢちゃんがお寫眞だつて笑つて頂戴ね」指をくはえて微笑んだ赤ちゃんの何とあどけない姿だらう。本當に丸々と肥つて、頬ッぺたなんか林檎のやうに紅く、血色のいい見るからにお丈夫さうなお孃ちゃまです。明るい南向のアトリエ。お父さまは洋畫家三宅圓平氏、繪筆を投げて「[illegible]子笑ふんだよ」とやさしい應援をなさる。

ご兩親に似てお坊ッちゃまかと思はれるほどお丈夫さうなお元氣、にその秘訣を伺ふと、

「別に大して秘訣なんかありませんワ、私が忙しいものですから、放りッぱなしにしてあります、只朝起きた時乾いたタオルでマッサーヂをしてやります。

それから日光浴を忘れないやうにして居りますの、病氣ですか？ まだ生れて一度もありませんわ、でも少しでも夜泣きしたり、不機嫌な時は宇津救命丸を服ますことにして居ります。あのお藥は赤ちゃんにはとてもよく效きますので私共のやうに育兒の經驗の少ないものには大助りですワ」とお母さまのお話。

尚お母様は宇津救命丸一圓以上に添付されてゐる育兒日記が大變重寶と極力推賞されました。

優秀なコドモは若いパパ・ママの

◇……家庭に多いのはナゼだかご存じですか

お母さま達のご自慢は何といつても優良な赤ちゃんですが毎年色々な處で主催される赤ん坊審査から見て最近面白い結果が判明しましたからお報らせしませう。

赤ん坊の體格は年々よくなり、標準より身長も體重も胸圍もズッと大きくなつて來て居ります。これは家庭での育兒法の好いことと兩親特にお母さんの體格のよくなつたからだらうと思はれます。

又個々の家庭について見ますとほんとうに優良な赤ちゃんは舅姑と別居して若夫婦だけで暮してゐるところに多いことが判りました。これは若いパパママが新しい育兒法を大膽に實行するのと子供を欲するまゝに遊ばせて置くからだらうと專門家は語つてゐます。

老人夫婦がゐると可愛いい可愛いといふので可愛がりすぎたり甘やかしすぎるので却つて弱くなるのです。長男に虚弱兒が多いのもお母さまの可愛がり過ぎの結果らしいのです。とにかく育兒法が行屆いてゐることは何といつても子供を優良にする第一の方法らしいのです

たとへば小兒はよく原因不明のネツを出したり、カンやムシケ、消化不良などと大人とあまり關係のない病氣に罹り易いものですが、さうした場合若いお母さまならスグに宇津救命丸を與へることを躊躇しないでせう。

かうした只可愛がる以外に母としての優しい心使ひが赤ちゃんをどんなに強く朗らかにするか知れないと思ひます。

最近若いお母様方に大變評判になつてゐるものに宇津救命丸本舗から頒布されてゐる育兒日記があります、この日記は赤ちゃんの生れた時からいつでもつけられる日記で育兒のことなら細大洩らさず採錄されてゐます。救命丸一圓以上お求めになれば藥店から無代で差上ることになつて居ります。

善鬼惡鬼（85）

平山蘆江作　刈谷深隍繪

麻里耶天女（二）

「吉兵衛、このお方は瀧樂齋どのさか仰しやつたな」

老僧は言葉を改めて聞いた。

「はい、地内のお長屋を借宅して居ります、かけちがつてお目にかゝれず、失禮をいたして居ります」

「はゝは、固くるしい挨拶はおやめ下さい、坊主に面倒な事は禁物ぢや、易學をおやりになるさうですな」

「やるといふほどでもありません。當世に合はぬ性質で、主取が出來さうにもない。生れながらの浪人ですが、ほんの生活のたつきに、算木筮竹をひねります」

「貴公の算木は少々ちがふさうですな」

「それをどうして御存じですか」

「はゝゝ、又聞きに聞きました。あれはなみ〳〵の易學ともちがふやうですが、南蠻傳來とでも申すのですかな」

「何と仰しやる」

「いや、とがめるのではない。私も易道が好きでな、折々聞きかじつていぢりますが、南蠻風の易はとんと存じません。少し教へて下さらんか」

「いや決して左様なものではありません」

「はゝは、隱さつしやるな。貴公が穢文字をお讀みになることも存じて居る」

老僧は樂齋の心をえぐるやうな事をいふのだが、而もそれは、淡々として根も葉もない云ひ方だつた。

樂齋は、胸の底まで見すかされたやうな心持で、なるだけものを云ふまいとしてゐた。

老僧は吉兵衛の方に、向きなほつて

「吉兵衛、けふは、むづかしい役人たちが多勢やつて來て居つたやうだが、何か間違ひでもあつたのか」

「いゝえ、間違ひでもありませんが、お尋ねものか何かを搜すとか申しまして」

「つかまつたか」

「さあ、どんな事になりましたか」

「世間の役人は、ものを知らないで困る、不淨役人の身分をもつて寺社奉行のおかゝりへ、どん〳〵足を踏込むのでな」

「全く、困つたものです。須彌壇の前を、土足で上らうとしましたので、叱りつけてやりました」

「それはよい事をした。あんな奴に、御本尊の前へうろつかせるのさへ、苦々しい事ぢやからのう」

「全くでございますよ。あんな事をされると、業が煮えて〳〵……」

「吉兵衛」

「はい」

「佛も、不淨役人も、佛の眼からは一視同仁といふからの、そんなに怒るな。私ならば、御本尊のおからだに疵をつけられても、平氣で居るよ」

「はい」

「當山の御本尊は吉祥天女だが、いつの間に誰のしわざか、佛の御胸に十文字の疵がついて居るやうだな」

吉兵衛は眞蒼になつた。

「いゝえ、そんな事はありますまい」

「はゝゝ、心配するな、子供のいたづらであるのだらう、吉祥天女が切支丹に早がはりをなさらうとも、孔子樣に變じやうとも一向私は無頓着だ。第一、御本尊が格別怒つた顔もなさらず、いつもの通り圓滿具足の顔をしておいでになるのだからなア」

老僧はから〳〵と笑つた。吉兵衛のしよんぼりうつむいた額に、脂汗がたら〳〵と流れる。

「樂齋どの、今夜のやうな晩に、切支丹の話をして下さらぬか。拙僧忍辱の法衣をまとつて聽聞いたす」

今まで飄逸だつた老僧が、仙骨稜々として、立上つて法衣をつけはじめた。

辨道老師　深隍筆

石井漠舞踊會　前賣券發賣　市内七ケ所で

石井漠舞踊團の來演は早くもファンの期待するところとなり前人氣を煽つてゐるが、市中ファンの便宜を計り左の箇所で前賣券を發賣中である

浪速町滿書堂▲同大阪屋號▲連鎖街大阪屋號分店▲同金鳳堂▲沙河口小松勉强堂▲聖德街榮太郎書店▲伊勢町大興公司

うわさ話

各館の強力番組に刺戟されて寶館が「女工」「大尉の娘」「女」と悲劇三本立で▲涙の週間悲劇物大會を催すが、同時に琴糸路大會でもあり河合の面目躍如たる番組である▲日活館が六月番組を編成中であるが、確定したものに千惠藏の「堀田隼人」があり▲目下交渉中のものに中原監督日活入社第一回作品「未來花」と水泳四百米の覇者クラブ主演のパ社特作品「密林の王者」がある▲競馬が濟んで今度は寶滿野球戰、その一二回戰にかぶさつて大相撲が來る▲そのうち暑くはなるし博覽會は始まるし外來チームは顔を揃へてゐるといふので▲映畫街は早くも大恐慌を來し夏枯れ突破策に早くも腐心してゐるが▲七月に入れば益々露骨な再映大衆興行時代を招來するものと悲觀説が唱へられつゝある

スザン・レノックス　ガルボ主演映畫・映樂館上映

「間諜マタ・ハリ」に次ぐメトロのグレタ・ガルボ主演映畫であるデヴイッド・G・フイリツプスの原作、ワンダ・タチヨツクの脚色をロバート・Z・レナードが監督したもので助演者はクラーク・ゲーブル

生れると同時に母を失つた不幸な私生兒ヘルガが美しく育つて無理强ひされた野獸のやうな男との結婚から雷鳴の夜脱れて若者の懷ろに飛び込み、遂ひに媚を賣る女スザン・レノックスとなつて尚初戀の男ロドニー（ケーブル）が忘られず流れ〳〵て戀愛の茨の道を歩む美女スザン・レノックスの姿を描いた物語が變化に富んでゐる點、ストオリの面白味が興趣を呼ぶ

監督レナードの扱ひ方はガルボを全面的に押し出さず環境の變化でスザン・レノックスを描き出すことに努めてゐる、それにストオリのテーマが男を追ふ女心を狙つたものであるだけ、ガルボよりケーブルが强く描かれてゐる

その結果、ケーブルの男性的魅力が遺憾なく發揮されてゐてケーブルの演技が斷然光つてゐてガルボ映畫には珍らしく助演者の印象が殘る作品である